

## Ⅱ 調査結果の概要

### [学校調査]

#### 1 大 学

##### (1) 学校数 (表1)

学校数は777校(国立86校, 公立91校, 私立600校。通信教育のみを行う学校(私立7校)を除く。)で, 前年度より2校減少している。

表1 大学の設置者別学校数

区 分	(単位: 校, %)				
	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成18年度	744	87	89	568	76.3
23	780	86	95	599	76.8
24	783	86	92	605	77.3
25	782	86	90	606	77.5
26	781	86	92	603	77.2
27	779	86	89	604	77.5
28	777	86	91	600	77.2

##### (2) 学 生 数 (表2)

学生数は, 2,873,624人(男子1,625,898人, 女子1,247,726人)で, 前年度より13,414人増加している。

また, 学生数のうち学部学生は2,567,030人, 大学院学生は249,588人〔修士課程〔修士課程及び博士前期課程(一貫制博士課程の1・2年次の課程を含む。)以下同じ。〕159,114人, 博士課程〔博士後期課程(一貫制博士課程の3・4・5年次の課程を含む。)及び医歯学, 薬学及び獣医学関係の4年一貫制課程を含む。以下同じ。〕73,851人, 専門職学位課程16,623人〕, 専攻科・別科等の学生は57,006人である。

- ① 学生数を設置者別にみると, 国立610,401人(学生数の21.2%), 公立150,513人(同5.2%), 私立2,112,710人(同73.5%)である。
- ② 女子学生の占める割合は43.4%で, 前年度より0.3ポイント上昇している。

表2 学生数(大学)

区 分	(単位: 人, %)								国 立	公 立	私 立		
	計	うち学部	うち大学院	うち社会人		社会人の 占める 割合 c/b	女子の 占める 割合 d/a	国 立				公 立	私 立
				(a)	(b)								
平成18年度	2,859,212	2,504,885	261,049	48,609	1,127,474	18.6	39.4	628,947	127,872	2,102,393			
23	2,893,489	2,569,349	272,566	54,994	1,200,182	20.2	41.5	623,304	144,182	2,126,003			
24	2,876,134	2,560,909	263,289	54,195	1,206,134	20.6	41.9	618,134	145,578	2,112,422			
25	2,868,872	2,562,068	255,386	55,355	1,216,012	21.7	42.4	614,783	146,160	2,107,929			
26	2,855,529	2,552,022	251,013	56,074	1,220,091	22.3	42.7	612,509	148,042	2,094,978			
27	2,860,210	2,556,062	249,474	57,289	1,231,868	23.0	43.1	610,802	148,766	2,100,642			
28	2,873,624	2,567,030	249,588	58,806	1,247,726	23.6	43.4	610,401	150,513	2,112,710			

(注)「学生数」には, 学部学生・大学院学生のほか, 専攻科・別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

(3) 関係学科別学部学生の構成 (表3)

学部学生の関係学科別構成比をみると、「社会科学」が32.3%で最も高く、次いで「工学」(15.0%)、「人文科学」(14.3%)等の順である。

その年次推移をみると、「教育」の比率は年々上昇してきているが、「人文科学」, 「社会科学」の比率が低下している。

(4) 専攻分野別大学院学生の構成 (表3, 図1)

修士課程の専攻分野別構成比をみると、「工学」が41.4%で最も高く、次いで「社会科学」(10.0%)、「理学」(8.5%)等の順である。

その年次推移をみると、「社会科学」の比率が低下してきている。

博士課程の専攻分野別構成比をみると、「医・歯学」が28.1%で最も高く、次いで「工学」(17.6%)、「社会科学」(8.3%)等の順である。

その年次推移をみると「人文科学」, 「社会科学」の比率が低下している。

専門職学位課程の専攻分野別構成比をみると、「社会科学」が74.5%で最も高く、次いで「教育」(12.7%)の順である。

また、大学院学生のうち、「社会人」(平成28年5月1日現在, ①職に就いている者(給料, 賃金, その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者), ②給料, 賃金, その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者及び③主婦・主夫)は修士課程では19,516人(男子10,088人, 女子9,428人)で, 学生数に占める割合は12.3%, 博士課程では30,983人(男子20,920人, 女子10,063人)で, 学生数に占める割合は42.0%, 専門職学位課程では8,307人(男子6,070人, 女子2,237人)で, 学生数に占める割合は50.0%である。これを専攻分野ごとに「社会人」の占める割合をみると, 修士課程では「社会科学」が38.6%で最も高く, 次いで「医・歯学」(30.2%)であり, 博士課程では「医・歯学」が61.5%で最も高く, 次いで「教育」(44.4%)であり, 専門職学位課程では「医・歯学」が81.5%で最も高く, 次いで「工学」(78.6%)である。

表3 関係学科・専攻分野別学生数の比率の推移 (大学・大学院)

(1) 学部学生

(単位: %)

区 分	関 係 学 科 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成18年度	100.0	16.0	37.0	3.4	17.0	2.9	2.5	2.0	2.5	5.8	2.9	8.1
23	100.0	15.0	34.2	3.2	15.4	2.9	2.6	2.8	2.7	6.7	2.8	11.7
24	100.0	14.8	33.7	3.2	15.2	3.0	2.6	2.9	2.7	7.0	2.8	12.2
25	100.0	14.7	33.1	3.1	15.2	3.0	2.7	2.9	2.8	7.2	2.7	12.6
26	100.0	14.5	32.7	3.2	15.2	3.0	2.7	3.0	2.8	7.3	2.7	12.9
27	100.0	14.4	32.4	3.1	15.2	2.9	2.8	3.0	2.8	7.4	2.7	13.2
28	100.0	14.3	32.3	3.1	15.0	3.0	2.8	2.9	2.8	7.4	2.7	13.7

(注) 1 「その他」には学科系統分類における「その他」の他, 医・歯・薬学を除く「保健」, 「商船」を含む(以下同じ)。

2 表中のパーセンテージは四捨五入されているため, 合計しても100.0%にはならない場合がある(以下同じ)。

## (2) 大学院修士課程

(単位：%)

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成18年度	100.0	8.1	12.1	8.5	39.4	5.2	1.0	3.1	0.7	7.2	2.7	12.2
23	100.0	7.3	11.0	8.3	42.4	5.5	1.0	1.3	0.6	6.1	2.6	13.8
24	100.0	7.4	10.9	8.5	41.8	5.5	1.0	1.3	0.6	6.3	2.6	14.2
25	100.0	7.1	10.7	8.5	41.5	5.5	1.0	1.3	0.6	6.4	2.6	14.8
26	100.0	7.2	10.4	8.5	41.6	5.4	1.0	1.3	0.6	6.3	2.6	15.0
27	100.0	7.1	10.2	8.5	41.8	5.4	1.0	1.3	0.6	6.2	2.6	15.3
28	100.0	6.8	10.0	8.5	41.4	5.5	1.0	1.3	0.5	5.8	2.6	16.4

## (3) 大学院博士課程

(単位：%)

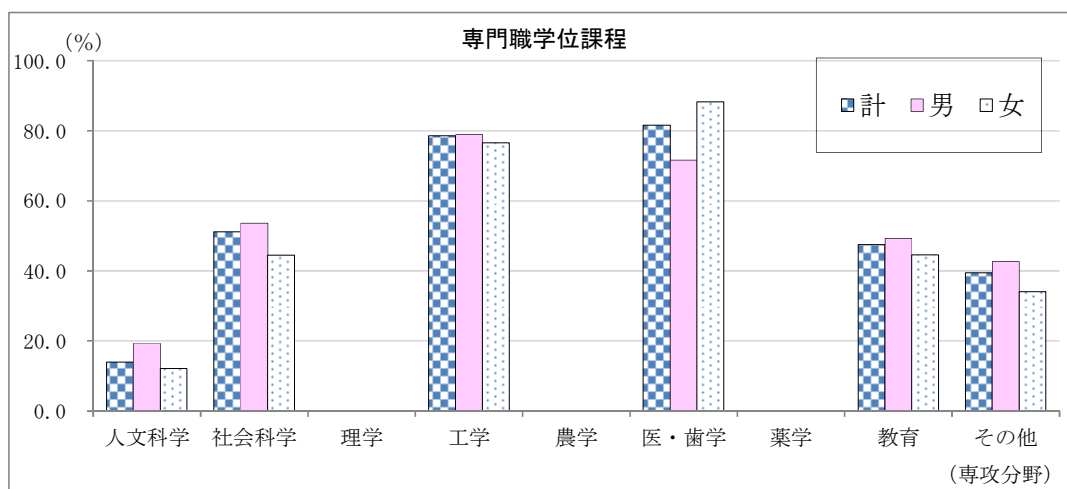
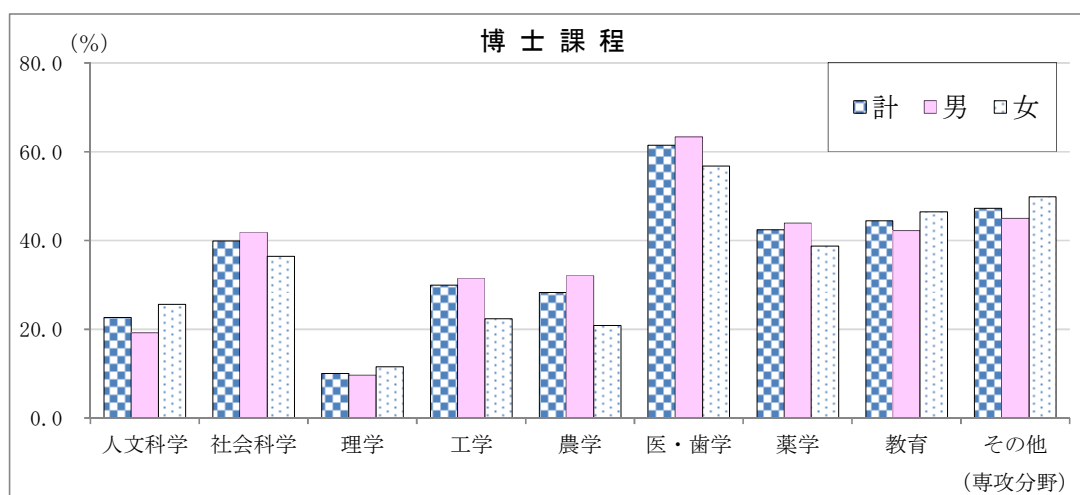
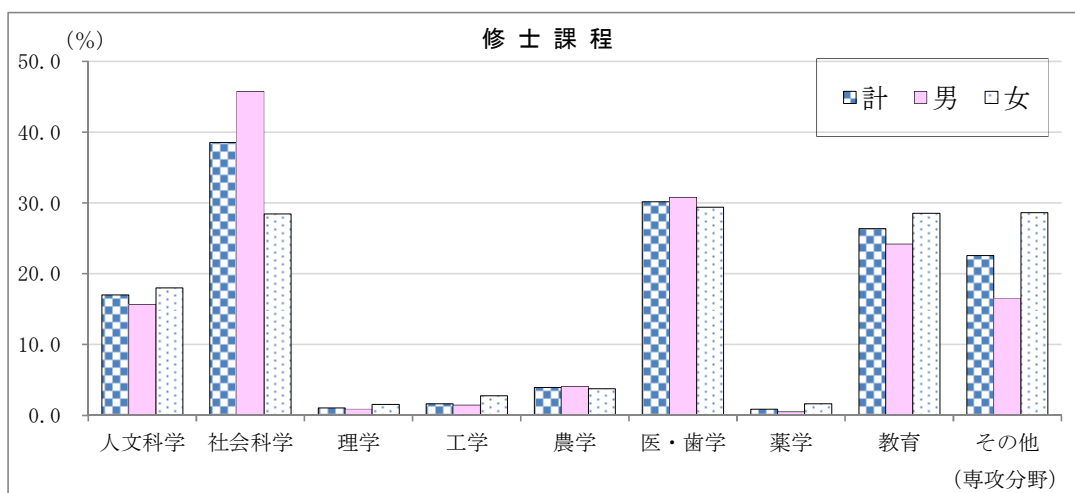
区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成18年度	100.0	10.2	10.0	8.3	18.5	5.8	26.4	1.8	0.5	2.5	1.0	14.8
23	100.0	9.0	9.2	7.0	18.6	5.2	27.5	1.8	0.4	2.9	0.9	17.3
24	100.0	8.7	9.0	7.0	18.5	5.1	27.5	2.2	0.4	3.1	0.9	17.7
25	100.0	8.5	8.8	7.0	18.3	5.0	27.7	2.5	0.3	3.0	0.9	18.0
26	100.0	8.3	8.7	7.1	18.0	4.9	27.7	2.8	0.3	3.1	0.9	18.0
27	100.0	8.1	8.5	7.0	17.9	4.9	27.8	3.2	0.3	3.1	1.0	18.4
28	100.0	7.9	8.3	6.8	17.6	4.8	28.1	3.3	0.3	3.1	1.0	18.9

## (4) 大学院専門職学位課程

(単位：%)

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成18年度	100.0	0.3	94.8	—	0.5	—	0.3	—	—	0.2	—	3.9
23	100.0	1.2	83.1	—	1.6	—	0.5	—	—	7.7	—	5.9
24	100.0	1.2	81.5	—	1.6	—	0.5	—	—	8.2	—	6.9
25	100.0	1.3	79.8	—	1.7	—	0.6	—	—	8.8	—	7.8
26	100.0	1.4	78.0	—	1.9	—	0.7	—	—	9.4	—	8.5
27	100.0	1.4	76.9	—	2.0	—	0.8	—	—	10.3	—	8.7
28	100.0	1.4	74.5	—	2.2	—	0.8	—	—	12.7	—	8.4

図1 専攻分野別社会人学生の構成比



(注) 「その他」には学科系統分類における「その他」の他、医・歯・薬学を除く「保健」「商船」「家政」「芸術」を含む(以下同じ)。

(5) 入学状況(表4, 表5, 表6)

ア. 大学(学部)への入学状況

大学学部への入学者数は、618,423人(国立100,146人, 公立31,307人, 私立486,970人)で、前年度より916人増加している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した大学の所在地県」との関係を見ると、大学(学部)の入学者のうち「自県(出身高等学校と同一県)内の大学へ入学した者の比率」は42.5%(前年度と同率)である。
- ② これを男女別にみると、男子は40.4%(前年度と同率)、女子は45.1%(前年度と同率)である。
- ③ これを年齢別にみると、「18歳」が486,964人(78.7%)で最も高く、次いで「19歳」100,259人(16.2%)、「20歳」15,901人(2.6%)の順となっている。また、入学者のうち「留学生」は12,576人(2.0%)である。

イ. 大学院への入学状況

大学院への入学者数は、修士課程では72,380人(男子50,785人, 女子21,595人)で前年度より415人増加しており、博士課程では14,972人(男子10,333人, 女子4,639人)で前年度より311人減少、専門職学位課程では6,867人(男子4,703人, 女子2,164人)で前年度より108人増加している。

修士課程の入学者数を年齢別にみると、「22歳」が36,991人(51.1%)で最も高く、次いで「23歳」17,598人(24.3%)、「24歳」5,106人(7.1%)の順となっている。また、修士課程の入学者のうち、「社会人」は7,824人(10.8%)、「留学生」は8,225人(11.4%)である。

博士課程の入学者数を年齢別にみると、「30~34歳」が3,245人(21.7%)で最も高く、次いで「24歳」2,583人(17.3%)、「25歳」1,924人(12.9%)等の順となっている。また、博士課程の入学者のうち、「社会人」は6,203人(41.4%)、「留学生」は2,278人(15.2%)である。

専門職学位課程の入学者数を年齢別にみると、「22歳」が1,561人(22.7%)で最も高く、次いで「23歳」952人(13.9%)、「35~39歳」869人(12.7%)の順となっている。また、専門職学位課程の入学者のうち、「社会人」は3,522人(51.3%)、「留学生」は588人(8.6%)である。

専門職学位課程のうち法科大学院の入学者を年齢別にみると、「22歳」が728人(39.4%)で最も高く、次いで「23歳」477人(25.8%)、「24歳」158人(8.6%)の順となっており、入学者のうち「社会人」は312人(16.9%)である。

また、教職大学院の入学者を年齢別にみると、「22歳」が427人(35.1%)で最も高く、次いで「40~44歳」200人(16.4%)、「35~39歳」179人(14.7%)の順となっており、入学者のうち「社会人」は625人(51.4%)である。

表4 入学状況(大学, 大学院)

(単位: 人, %)

区分	学 部 入 学 状 況							大学院入学者数							
	入 学 者 数				自 県 内 入 学 率			修士課程		博士課程		専門職学位課程			
	計	国立	公立	私立	計	男	女	うち社会人	うち社会人	うち社会人	うち法科大学院	うち教職大学院			
平成18年度	603,054	104,027	26,935	472,092	40.8	39.3	42.9	77,851	8,161	17,131	5,257	8,899	3,542	5,776	...
23	612,858	101,917	29,657	481,284	41.9	39.9	44.4	79,385	7,547	15,685	5,462	8,073	3,047	3,619	732
24	605,390	101,181	30,017	474,192	42.0	40.0	44.5	74,985	7,477	15,557	5,790	7,545	3,181	3,147	782
25	614,183	100,940	30,044	483,199	42.3	40.4	44.8	73,353	7,835	15,491	5,646	7,208	3,099	2,698	802
26	608,247	100,874	30,669	476,704	42.1	40.0	44.9	72,856	7,674	15,418	5,810	6,638	2,983	2,270	771
27	617,507	100,631	30,940	485,936	42.5	40.4	45.1	71,965	7,684	15,283	5,872	6,759	3,306	2,185	874
28	618,423	100,146	31,307	486,970	42.5	40.4	45.1	72,380	7,824	14,972	6,203	6,867	3,522	1,846	1,217

表5 大学学部の年齢別入学状況

(単位：人，%)

大学 (学部)

区分	計	17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳
計	618,423 (100.0)	662 (0.1)	486,964 (78.7)	100,259 (16.2)	15,901 (2.6)	5,236 (0.8)	2,673 (0.4)	1,672 (0.3)	1,180 (0.2)	923 (0.1)	635 (0.1)	479 (0.1)	369 (0.1)	248 (0.0)
男	337,756 (100.0)	430 (0.1)	253,868 (75.2)	62,659 (18.6)	11,042 (3.3)	3,491 (1.0)	1,762 (0.5)	1,132 (0.3)	844 (0.2)	645 (0.2)	431 (0.1)	341 (0.1)	249 (0.1)	161 (0.0)
女	280,667 (100.0)	232 (0.1)	233,096 (83.1)	37,600 (13.4)	4,859 (1.7)	1,745 (0.6)	911 (0.3)	540 (0.2)	336 (0.1)	278 (0.1)	204 (0.1)	138 (0.0)	120 (0.0)	87 (0.0)

つづき

区分	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 60歳	61歳 以上	計のうち			
								外国の 学校卒	専修学校 高等課程	その他 (高卒認定等)	留学生
計	567 (0.1)	224 (0.0)	126 (0.0)	70 (0.0)	66 (0.0)	76 (0.0)	93 (0.0)	13,278 (2.1)	272 (0.0)	3,010 (0.5)	12,568 (2.0)
男	350 (0.1)	133 (0.0)	63 (0.0)	37 (0.0)	21 (0.0)	31 (0.0)	66 (0.0)	7,552 (2.2)	176 (0.1)	1,914 (0.6)	7,296 (2.2)
女	217 (0.1)	91 (0.0)	63 (0.0)	33 (0.0)	45 (0.0)	45 (0.0)	27 (0.0)	5,726 (2.0)	96 (0.0)	1,096 (0.4)	5,272 (1.9)

(注) 1 平成28年5月1日現在の年齢である。

2 ( )内は年齢別構成比である。

表6 大学院の年齢別入学状況

(1) 修士課程

(単位：人、%)

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	72,380 (100.0)	379 (0.5)	36,991 (51.1)	17,598 (24.3)	5,106 (7.1)	2,167 (3.0)	1,454 (2.0)	989 (1.4)	742 (1.0)	550 (0.8)	1,874 (2.6)	1,322 (1.8)	1,095 (1.5)	807 (1.1)	560 (0.8)	422 (0.6)	324 (0.4)	7,824 (10.8)	8,225 (11.4)
男	50,785 (100.0)	211 (0.4)	27,465 (54.1)	13,088 (25.8)	3,423 (6.7)	1,254 (2.5)	843 (1.7)	550 (1.1)	406 (0.8)	314 (0.6)	1,083 (2.1)	738 (1.5)	520 (1.0)	296 (0.6)	181 (0.4)	186 (0.4)	227 (0.4)	4,063 (8.0)	3,822 (7.5)
女	21,595 (100.0)	168 (0.8)	9,526 (44.1)	4,510 (20.9)	1,683 (7.8)	913 (4.2)	611 (2.8)	439 (2.0)	336 (1.6)	236 (1.1)	791 (3.7)	584 (2.7)	575 (2.7)	511 (2.4)	379 (1.8)	236 (1.1)	97 (0.4)	3,761 (17.4)	4,403 (20.4)

(2) 博士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	14,972 (100.0)	— (—)	12 (0.1)	80 (0.5)	2,583 (17.3)	1,924 (12.9)	1,241 (8.3)	1,036 (6.9)	857 (5.7)	872 (5.8)	3,245 (21.7)	1,214 (8.1)	710 (4.7)	504 (3.4)	356 (2.4)	205 (1.4)	133 (0.9)	6,203 (41.4)	2,278 (15.2)
男	10,333 (100.0)	— (—)	5 (0.0)	53 (0.5)	1,944 (18.8)	1,375 (13.3)	823 (8.0)	693 (6.7)	581 (5.6)	606 (5.9)	2,341 (22.7)	841 (8.1)	419 (4.1)	269 (2.6)	176 (1.7)	123 (1.2)	84 (0.8)	4,245 (41.1)	1,268 (12.3)
女	4,639 (100.0)	— (—)	7 (0.2)	27 (0.6)	639 (13.8)	549 (11.8)	418 (9.0)	343 (7.4)	276 (5.9)	266 (5.7)	904 (19.5)	373 (8.0)	291 (6.3)	235 (5.1)	180 (3.9)	82 (1.8)	49 (1.1)	1,958 (42.2)	1,010 (21.8)

(3) 専門職学位課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	6,867 (100.0)	90 (1.3)	1,561 (22.7)	952 (13.9)	351 (5.1)	202 (2.9)	167 (2.4)	167 (2.4)	131 (1.9)	139 (2.0)	836 (12.2)	869 (12.7)	661 (9.6)	382 (5.6)	179 (2.6)	122 (1.8)	58 (0.8)	3,522 (51.3)	588 (8.6)
男	4,703 (100.0)	56 (1.2)	968 (20.6)	638 (13.6)	238 (5.1)	132 (2.8)	103 (2.2)	106 (2.3)	82 (1.7)	99 (2.1)	638 (13.6)	643 (13.7)	476 (10.1)	250 (5.3)	134 (2.8)	92 (2.0)	48 (1.0)	2,552 (54.3)	252 (5.4)
女	2,164 (100.0)	34 (1.6)	593 (27.4)	314 (14.5)	113 (5.2)	70 (3.2)	64 (3.0)	61 (2.8)	49 (2.3)	40 (1.8)	198 (9.1)	226 (10.4)	185 (8.5)	132 (6.1)	45 (2.1)	30 (1.4)	10 (0.5)	970 (44.8)	336 (15.5)
(再掲) 法科大学院																			
計	1,846 (100.0)	46 (2.5)	728 (39.4)	477 (25.8)	158 (8.6)	60 (3.3)	28 (1.5)	25 (1.4)	14 (0.8)	23 (1.2)	79 (4.3)	72 (3.9)	44 (2.4)	32 (1.7)	20 (1.1)	24 (1.3)	16 (0.9)	312 (16.9)	9 (0.5)
男	1,323 (100.0)	28 (2.1)	497 (37.6)	348 (26.3)	125 (9.4)	45 (3.4)	21 (1.6)	18 (1.4)	11 (0.8)	15 (1.1)	57 (4.3)	52 (3.9)	36 (2.7)	23 (1.7)	14 (1.1)	19 (1.4)	14 (1.1)	234 (17.7)	4 (0.3)
女	523 (100.0)	18 (3.4)	231 (44.2)	129 (24.7)	33 (6.3)	15 (2.9)	7 (1.3)	7 (1.3)	3 (0.6)	8 (1.5)	22 (4.2)	20 (3.8)	8 (1.5)	9 (1.7)	6 (1.1)	5 (1.0)	2 (0.4)	78 (14.9)	5 (1.0)
(再掲) 教職大学院																			
計	1,217 (100.0)	— (—)	427 (35.1)	142 (11.7)	25 (2.1)	9 (0.7)	6 (0.5)	5 (0.4)	4 (0.3)	2 (0.2)	66 (5.4)	179 (14.7)	200 (16.4)	101 (8.3)	35 (2.9)	13 (1.1)	3 (0.2)	625 (51.4)	3 (0.2)
男	750 (100.0)	— (—)	242 (32.3)	93 (12.4)	18 (2.4)	7 (0.9)	3 (0.4)	4 (0.5)	4 (0.5)	2 (0.3)	49 (6.5)	127 (16.9)	115 (15.3)	54 (7.2)	24 (3.2)	6 (0.8)	2 (0.3)	396 (52.8)	— (—)
女	467 (100.0)	— (—)	185 (39.6)	49 (10.5)	7 (1.5)	2 (0.4)	3 (0.6)	1 (0.2)	— (—)	— (—)	17 (3.6)	52 (11.1)	85 (18.2)	47 (10.1)	11 (2.4)	7 (1.5)	1 (0.2)	229 (49.0)	3 (0.6)

(注)1 平成28年5月1日現在の年齢である。

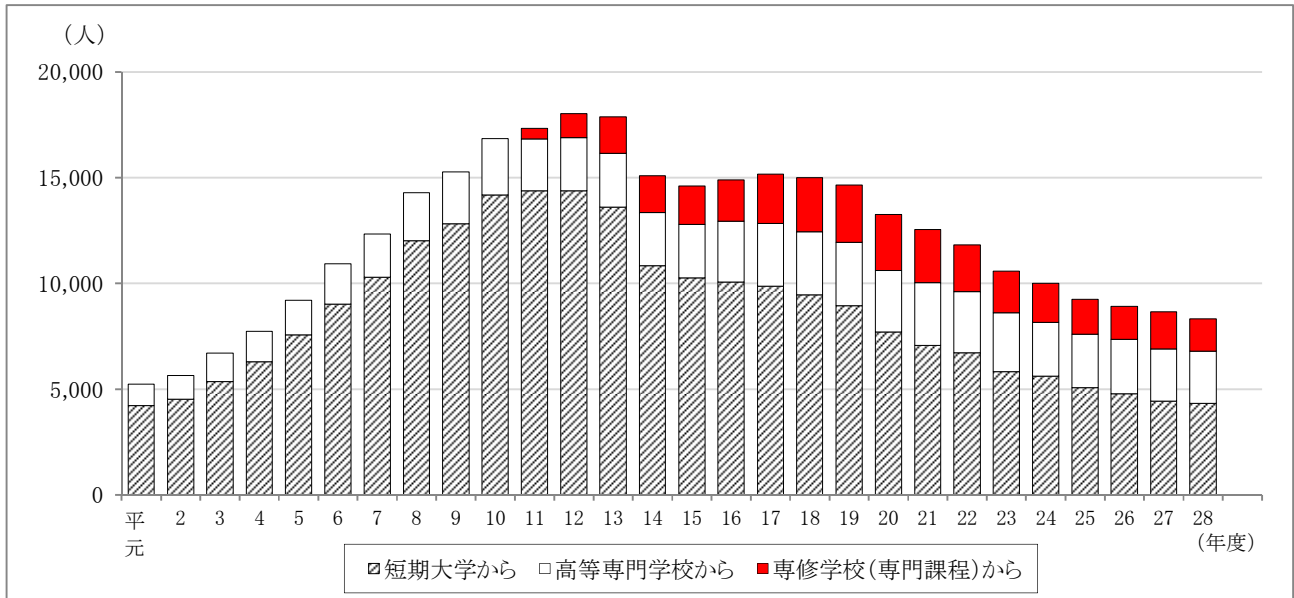
2 (3) 専門職学位課程の入学者数には法科大学院の履修コースへの入学者を含む。

3 ( )内は年齢別構成比である。

(6) 大学への編入学者数 (図2)

大学(学部)への編入学者数は、短期大学からの編入学者が4,339人(男子1,356人,女子2,983人),高等専門学校からは2,466人(男子2,166人,女子300人),専修学校(専門課程)からは1,529人(男子793人,女子736人)で前年度より325人減少している。

図2 大学(学部)への編入学者



(7) 教員数 (表7)

教員数は、本務者が184,248人(国立64,771人,公立13,294人,私立106,183人)で前年度より1,525人増加している。兼務者は196,476人(国立39,640人,公立14,662人,私立142,174人)で、前年度より147人減少している。また、女性教員の占める割合は23.7%となっており、前年度より0.5ポイント上昇している。

表7 本務教員数 (大学)

(単位:人,%)

区分	計			国立	公立	私立	女性教員の割合
		男	女				
平成18年度	164,473	135,876	28,597	60,712	11,743	92,018	17.4
23	176,684	140,260	36,424	62,702	12,813	101,169	20.6
24	177,570	139,850	37,720	62,825	12,876	101,869	21.2
25	178,669	139,639	39,030	63,218	12,871	102,580	21.8
26	180,879	140,135	40,744	64,252	13,013	103,614	22.5
27	182,723	140,290	42,433	64,684	13,126	104,913	23.2
28	184,248	140,525	43,723	64,771	13,294	106,183	23.7

2 短期大学

(1) 学校数 (表8)

学校数は、341校(公立17校,私立324校。通信教育のみを行う学校(私立2校)を除く。)で、前年度より5校減少している。



表8 短期大学の設置者別学校数

(単位：校，%)

区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成18年度	468	8	40	420	89.7
23	387	—	24	363	93.8
24	372	—	22	350	94.1
25	359	—	19	340	94.7
26	352	—	18	334	94.9
27	346	—	18	328	94.8
28	341	—	17	324	95.0

(2) 学 生 数 (表9)

学生数は、128,460人(男子14,485人、女子113,975人)で、前年度より4,221人減少している。

また、学生数のうち本科学生は124,374人、専攻科・別科等の学生は4,086人である。

- ① 学生数を設置者別にみると、公立6,750人(学生数の5.3%)、私立121,710人(同94.8%)となっている。
- ② 学生数のうち女子学生の占める比率は88.7%となっている。

表9 学 生 数 (短期大学)

(単位：人，%)

区 分	計	うち			国 立	公 立	私 立
		うち本科	うち女子	女子の占める割合			
平成18年度	202,254	195,233	177,162	87.6	597	11,909	189,748
23	150,007	145,047	132,635	88.4	—	8,487	141,520
24	141,970	137,282	125,469	88.4	—	7,917	134,053
25	138,260	133,714	122,176	88.4	—	7,649	130,611
26	136,534	131,341	120,722	88.4	—	7,388	129,146
27	132,681	127,836	117,461	88.5	—	6,956	125,725
28	128,460	124,374	113,975	88.7	—	6,750	121,710

(3) 関係学科別学生の構成(表10)

本科学生の関係学科別構成比をみると、「教育」が37.6%で最も高く、次いで「家政」(18.5%)、「保健」(9.7%)等の順である。さらに、その年次推移をみると、「教養」の比率は年々上昇してきているが、「工業」、「家政」の比率は年々低下してきている。

表10 関係学科別学生数の比率の推移(短期大学本科)

(単位：%)

区 分	関 係 学 科 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他
平成18年度	100.0	12.5	12.2	1.3	4.2	0.8	7.6	21.2	30.7	4.3	5.3
23	100.0	10.9	11.0	1.4	2.9	0.9	9.0	19.5	33.1	4.0	7.4
24	100.0	10.1	10.0	1.5	2.7	1.0	9.5	18.9	35.6	3.6	7.0
25	100.0	9.2	9.8	1.9	2.7	1.0	9.7	18.9	36.2	3.5	7.1
26	100.0	9.3	9.1	1.9	2.6	1.0	9.7	18.6	37.4	3.3	7.0
27	100.0	9.3	8.7	2.0	2.6	1.0	9.8	18.5	37.8	3.4	7.0
28	100.0	9.4	8.9	2.1	2.5	0.9	9.7	18.5	37.6	3.4	7.0

(4) 入学状況(表11, 表12)

短期大学本科への入学者数は58,225人(公立3,110人, 私立55,115人)で, 前年度より2,773人減少している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した短期大学の所在地県」との関係を見ると, 本科の入学者のうち, 「自県(出身高校と同一県)内の短期大学へ入学した者の比率」は67.8%で, 前年度と同率である。
- ② これを男女別にみると, 男子は57.3%(前年度より0.1ポイント低下), 女子は69.1%(前年度と同率)である。
- ③ これを年齢別にみると, 「18歳」が49,521人(85.0%)で最も高く, 次いで「19歳」5,404人(9.3%), 「20歳」722人(1.2%)の順となっている。また, 入学者のうち「留学生」は601人(1.0%)である。

表11 入学状況(短期大学本科)

(単位:人, %)

区分	入学者数				自県内入学率		
	計	国立	公立	私立	計	男	女
平成18年度	90,740	—	4,708	86,032	63.1	55.6	64.1
23	68,432	—	3,624	64,808	66.1	57.7	67.1
24	64,063	—	3,425	60,638	66.6	58.9	67.6
25	64,653	—	3,431	61,222	67.8	59.7	68.8
26	61,699	—	3,222	58,477	67.7	59.9	68.7
27	60,998	—	3,098	57,900	67.8	57.4	69.1
28	58,225	—	3,110	55,115	67.8	57.3	69.1

表12 短期大学の年齢別入学者数

(単位:人, %)

短期大学(本科)

区分	計	17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳
計	58,225 (100.0)	256 (0.4)	49,520 (85.0)	5,404 (9.3)	722 (1.2)	411 (0.7)	320 (0.5)	224 (0.4)	183 (0.3)	137 (0.2)	129 (0.2)	83 (0.1)	76 (0.1)	58 (0.1)
男	6,159 (100.0)	47 (0.8)	4,436 (72.0)	660 (10.7)	231 (3.8)	156 (2.5)	101 (1.6)	95 (1.5)	73 (1.2)	55 (0.9)	51 (0.8)	34 (0.6)	32 (0.5)	22 (0.4)
女	52,066 (100.0)	209 (0.4)	45,084 (86.6)	4,744 (9.1)	491 (0.9)	255 (0.5)	219 (0.4)	129 (0.2)	110 (0.2)	82 (0.2)	78 (0.1)	49 (0.1)	44 (0.1)	36 (0.1)

つづき

区分	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち			
								外国の学校卒	専修学校高等課程	その他(高卒認定等)	留学生
計	228 (0.4)	138 (0.2)	119 (0.2)	70 (0.1)	55 (0.1)	43 (0.1)	49 (0.1)	636 (1.1)	88 (0.2)	277 (0.5)	601 (1.0)
男	65 (1.1)	30 (0.5)	21 (0.3)	9 (0.1)	9 (0.1)	11 (0.2)	21 (0.3)	351 (5.7)	48 (0.8)	72 (1.2)	337 (5.5)
女	163 (0.3)	108 (0.2)	98 (0.2)	61 (0.1)	46 (0.1)	32 (0.1)	28 (0.1)	285 (0.5)	40 (0.1)	205 (0.4)	264 (0.5)

[注] 1 平成28年5月1日現在の年齢である。

2 ( )内は年齢別構成比である。

(5) 教員数(表13)

教員数は, 本務者が8,140人(公立485人, 私立7,655人)で, 前年度より126人減少している。兼務者は18,158人(公立921人, 私立17,237人)で, 前年度より374人減少している。また, 女性教員の占める割合は52.2%となっており, 前年度より0.1ポイント上昇している。

表13 本務教員数（短期大学）

（単位：人，％）

区分	計			国立	公立	私立	女性教員の割合
		男	女				
平成18年度	11,278	5,915	5,363	74	1,031	10,173	47.6
23	9,274	4,601	4,673	—	638	8,636	50.4
24	8,916	4,420	4,496	—	581	8,335	50.4
25	8,631	4,201	4,430	—	544	8,087	51.3
26	8,438	4,079	4,359	—	517	7,921	51.7
27	8,266	3,956	4,310	—	494	7,772	52.1
28	8,140	3,893	4,247	—	485	7,655	52.2

3 高等専門学校（表14）

(1) 学校数

学校数は、57校（国立51校、公立3校、私立3校）で前年度と同数である。

(2) 学生数

学生数は、57,658人（国立51,623人、公立3,740人、私立2,295人）で前年度より47人増加している。このうち女子学生（10,402人）の占める比率は18.0%で前年度より0.5ポイント上昇している。

(3) 入学者数

入学者数は、10,948人（男子8,773人、女子2,175人）で前年度より38人増加している。

(4) 教員数

教員数は、本務者が4,284人（男性3,852人、女性432人）で、前年度より70人減少している。また、兼務者は2,101人（男性1,675人、女性426人）である。

表14 学校数、学生数等の推移（高等専門学校）

（単位：校，人）

区分	学校数				学生数					入学者数					教員数 (本務者)
	計	国立	公立	私立	計					計					
						うち女子	国立	公立	私立		うち女子	国立	公立	私立	
平成18年度	64	55	6	3	59,380	9,612	52,587	4,493	2,300	11,330	1,824	10,120	767	443	4,471
23	57	51	3	3	59,220	9,397	53,291	4,004	1,925	10,873	1,844	9,715	736	422	4,357
24	57	51	3	3	58,765	9,515	52,814	3,956	1,995	10,994	1,914	9,785	717	492	4,337
25	57	51	3	3	58,226	9,681	52,290	3,881	2,055	10,856	1,955	9,685	715	456	4,336
26	57	51	3	3	57,677	9,772	51,725	3,834	2,118	10,969	1,996	9,780	734	455	4,344
27	57	51	3	3	57,611	10,059	51,615	3,778	2,218	10,910	2,054	9,716	719	475	4,354
28	57	51	3	3	57,658	10,402	51,623	3,740	2,295	10,948	2,175	9,738	732	478	4,284

（注）「学生数」には、本科の学生のほか科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

4 大学・大学院・短期大学の通信教育（表15）

(1) 学校数

通信による教育を実施している学校は大学44校、大学院27校、短期大学11校で前年度より2校減少している。うち大学と大学院の両方で通信教育を行う学校は18校で、前年度より1校減少している。

## (2) 学 生 数

学生数は大学 211,175 人（男子 94,008 人，女子 117,167 人），大学院 8,466 人（男子 4,980 人，女子 3,486 人），短期大学 23,020 人（男子 5,203 人，女子 17,817 人）で，前年度より大学は 2,156 人減少し，大学院は 161 人，短期大学は 1,091 人それぞれ減少している。

- ① 正規の課程の学生数は大学 163,354 人（男子 74,514 人，女子 88,840 人），大学院 3,907 人（男子 2,375 人，女子 1,532 人），短期大学 20,854 人（男子 5,017 人，女子 15,837 人）で，前年度より大学は 2,032 人，短期大学は 589 人減少し，大学院は 49 人増加している。
- ② 正規の課程の学生の関係学科構成比をみると，大学では「社会科学」が 23.3%で最も高く，次いで「教育」12.8%等の順である。また，大学院修士課程では「人文科学」が 19.2%で最も高く，次いで「社会科学」18.5%の順，大学院博士課程では「人文科学」が 20.5%で最も高く，次いで「教育」が 11.6%の順である。短期大学では「教育」が 72.5%で最も高く，次いで「社会」が 21.7%の順である。

## (3) 入 学 者 数 (正規の課程)

正規の課程の入学人数は大学 13,772 人（男子 6,435 人，女子 7,337 人），大学院 1,277 人（男子 724 人，女子 553 人），短期大学 5,965 人（男子 1,214 人，女子 4,751 人）で，前年度より大学は 100 人減少し，大学院は 54 人，短期大学は 194 人増加している。

表 15 学校数，学生数，入学人数及び教員数（本務者）の推移  
（大学・大学院・短期大学〔通信教育〕）

区 分	大 学					大 学 院					短 期 大 学				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学人数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学人数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学人数	教員数 (本務者)
平成18年度	36	245,167	198,483	13,896	370	19	9,483	3,521	1,235	68	8	28,456	26,929	5,532	31
23	44	217,236	173,645	14,406	602	27	8,241	3,797	1,287	87	11	19,489	17,663	3,885	29
24	46	215,595	171,048	14,478	690	26	8,505	3,782	1,275	89	11	20,354	18,734	3,783	25
25	46	214,304	169,643	14,068	678	27	8,715	3,913	1,312	104	11	23,504	21,871	5,833	23
26	45	212,474	166,778	12,310	541	27	8,523	3,907	1,194	106	12	22,937	21,653	5,268	39
27	46	213,331	165,386	13,872	553	27	8,627	3,858	1,223	113	12	24,111	21,443	5,771	111
28	44	211,175	163,354	13,772	520	27	8,466	3,907	1,277	123	11	23,020	20,854	5,965	175

(注) 大学及び大学院の「学校数」には，大学と大学院を併置する学校(18校)がそれぞれ含まれている。

## [卒業後の状況調査]

### 1 大学（学部）卒業生（表16、表17、図3～7）

#### (1) 卒業生数

平成28年3月に大学（学部）を卒業した者（年度途中の卒業生を含む。以下同じ。）は、559,678人（男子304,248人、女子255,430人）で前年度より4,357人減少している。

これを設置者別にみると、国立99,985人（前年より493人減少）、公立28,925人（同84人増加）、私立430,768人（同3,948人減少）である。

#### (2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、「大学院等への進学者」（就職し、かつ進学した者を含む。）61,521人（全卒業生数の11.0%）、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。）418,095人（同74.7%）、「臨床研修医」（予定者を含む。以下同じ。）9,418人（同1.7%）、「専修学校・外国の学校等入学者」6,042人（同1.1%）、「一時的な仕事に就いた者」10,184人（同1.8%）、「左記以外の者」48,866人（同8.7%）、「不詳・死亡の者」5,552人（同1.0%）である。

#### ア. 進学状況（表16、図3、図4）

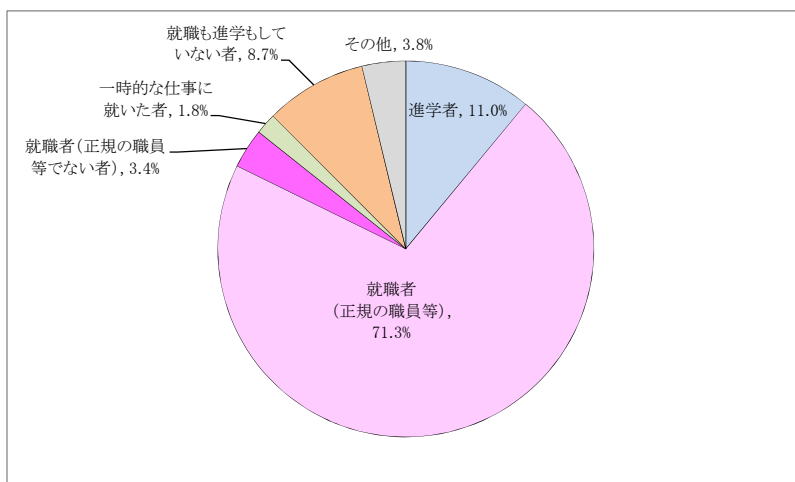
- ① 大学院等への進学者数は61,521人（男子45,516人、女子16,005人）で、前年より717人減少している。
- ② 進学率（卒業生のうち大学院等への進学者及び進学し、かつ就職した者の占める割合。以下同じ。）は11.0%（男子15.0%、女子6.3%）で、前年と同率である。

表16 状況別卒業生の推移（大学〔学部〕）

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者(c)		臨床 研修医 (予定者 を含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲)左記「進学者」 のうち就職してい る者(d)		進学率 b/a ×100	卒業生に占める 就職者の割合 (c+d)/a×100		
			正規の 職員等	正規の職 員等でない 者						正規の 職員等	正規の職 員等でない 者		計	男	女
平成18年3月	558,184	67,298	355,778		9,293	12,039	16,659	82,009	15,108	42	12.1	63.7	60.5	68.1	
23	552,358	70,465	340,143		8,923	12,192	19,107	88,007	13,521	74	12.8	61.6	57.0	67.6	
24	558,692	65,683	335,048	21,963	8,893	11,173	19,569	86,566	9,797	47	11.8	63.9	58.9	70.2	
25	558,853	63,334	353,125	22,734	8,984	9,488	16,736	75,929	8,523	50	48	11.3	67.3	62.3	73.4
26	565,573	63,027	372,509	22,259	8,899	8,360	14,519	68,484	7,516	60	17	11.1	69.8	64.9	75.8
27	564,035	62,238	388,578	21,132	9,056	6,720	11,730	58,102	6,479	33	16	11.0	72.6	67.8	78.5
28	559,678	61,521	398,979	19,116	9,418	6,042	10,184	48,866	5,552	46	22	11.0	74.7	69.7	80.7

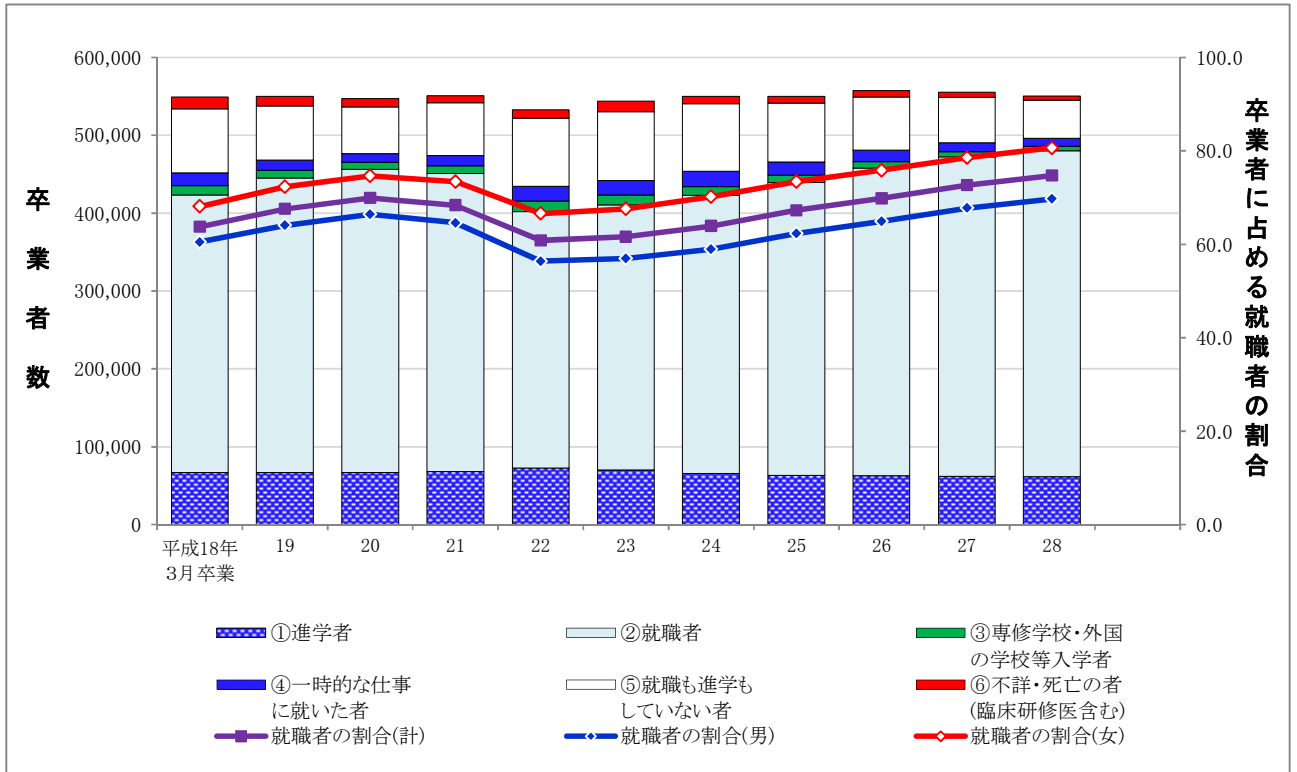
- (注) 1 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。  
 2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。  
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど）。

図3 状況別卒業生数の比率（大学〔学部〕）



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が100にならない場合がある。また、就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が100を超える場合がある。

図4 大学（学部）卒業者の状況



イ. 就職状況 (表17, 図5~7)

- ① 就職者総数（「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は、418,163人（男子212,143人,女子206,020人）で、前年より8,404人増加している。
- ② 卒業者に占める就職者の割合（卒業者数のうち就職者総数の占める割合。以下同じ。）は、74.7%（男子69.7%,女子80.7%）で、前年より2.1ポイント上昇している。  
また卒業者に占める就職者の割合74.7%のうち、正規の職員等である者は71.3%,正規の職員等でない者は3.4%となっている。
- ③ 卒業者に占める就職者の割合を関係学科別にみると、「家政」が88.6%で最も高く、次いで「社会科学」83.6%、「教育」80.9%等の順である。
- ④ 就職者総数を産業別にみると、「卸売業,小売業」が16.1%で最も高く、次いで「医療,福祉」12.7%、「製造業」11.8%、「金融業,保険業」9.2%等の順である。  
また、男女別にみると、男子は「卸売業,小売業」17.0%、「製造業」14.8%、「情報通信業」10.5%等の順であり、女子は「医療,福祉」19.5%、「卸売業,小売業」15.2%、「金融業,保険業」10.7%等の順である。
- ⑤ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が35.8%（うち技術者14.0%,保健医療従事者10.0%,教員6.0%等）で最も高く、次いで「事務従事者」28.7%、「販売従事者」24.5%等の順である。  
また、男女別にみると、男子は「専門的・技術的職業従事者」34.3%（うち技術者21.4%,保健医療従事者4.7%等）,「販売従事者」28.3%、「事務従事者」25.3%等の順であり、女子は「専門的・技術的職業従事者」37.3%（うち保健医療従事者15.4%,教員7.7%等）,「事務従事者」32.2%、「販売従事者」20.6%等の順である。

表 17 関係学科別卒業者に占める就職者の割合の推移（大学〔学部〕）

	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健					商船	家政	教育	芸術	その他
							計	医学	歯学	薬学	その他					
平成18年3月	63.7	64.2	70.5	43.6	58.2	59.1	52.6	0.0	0.1	55.6	84.4	33.5	77.5	63.8	42.9	66.5
23	61.6	62.0	68.5	39.4	48.1	56.9	61.0	0.1	0.0	9.9	86.4	25.0	74.8	72.7	40.0	63.2
24	63.9	64.3	70.1	40.3	50.2	58.7	68.1	0.1	0.0	82.2	87.1	—	77.8	72.9	44.0	65.1
25	67.3	68.4	74.4	43.2	53.0	60.7	68.1	0.4	0.2	78.8	87.2	—	80.7	74.9	48.2	68.8
26	69.8	71.7	77.4	44.9	54.6	63.5	68.4	0.1	0.0	71.3	88.6	—	83.2	76.7	50.6	72.8
27	72.6	75.8	80.7	47.2	57.0	66.0	68.3	0.3	0.0	68.6	88.7	—	85.8	79.6	55.1	76.2
28	74.7	78.6	83.6	49.2	57.6	67.6	69.2	0.2	0.0	73.6	88.4	—	88.6	80.9	58.8	78.6

図 5 産業別就職者数の比率（学部）

（平成 28 年 3 月）

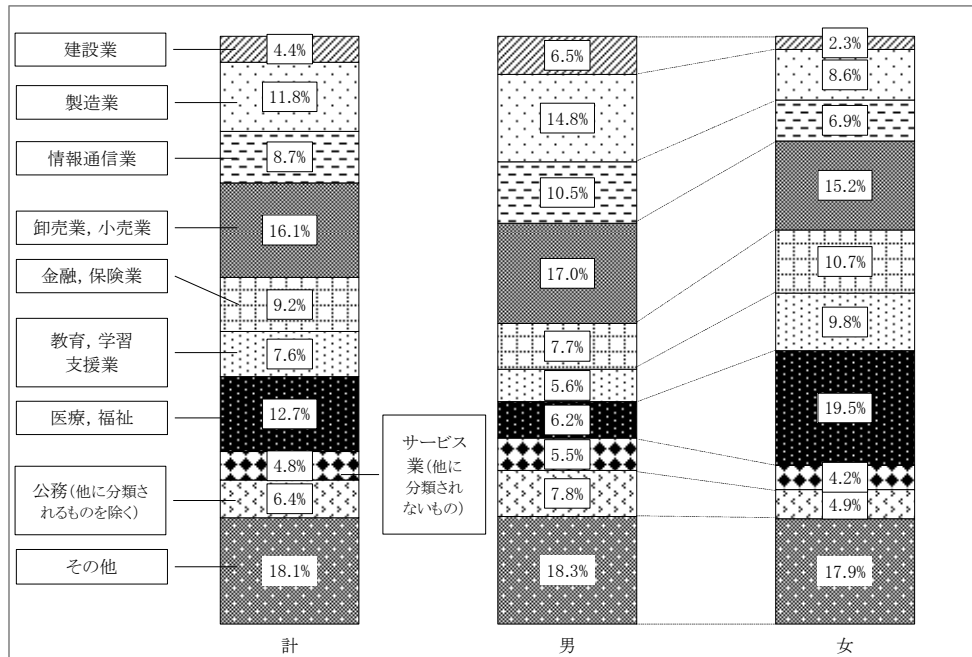


図6 大学(学部)卒業者の就職先  
職業別(主な3職種)構成の状況

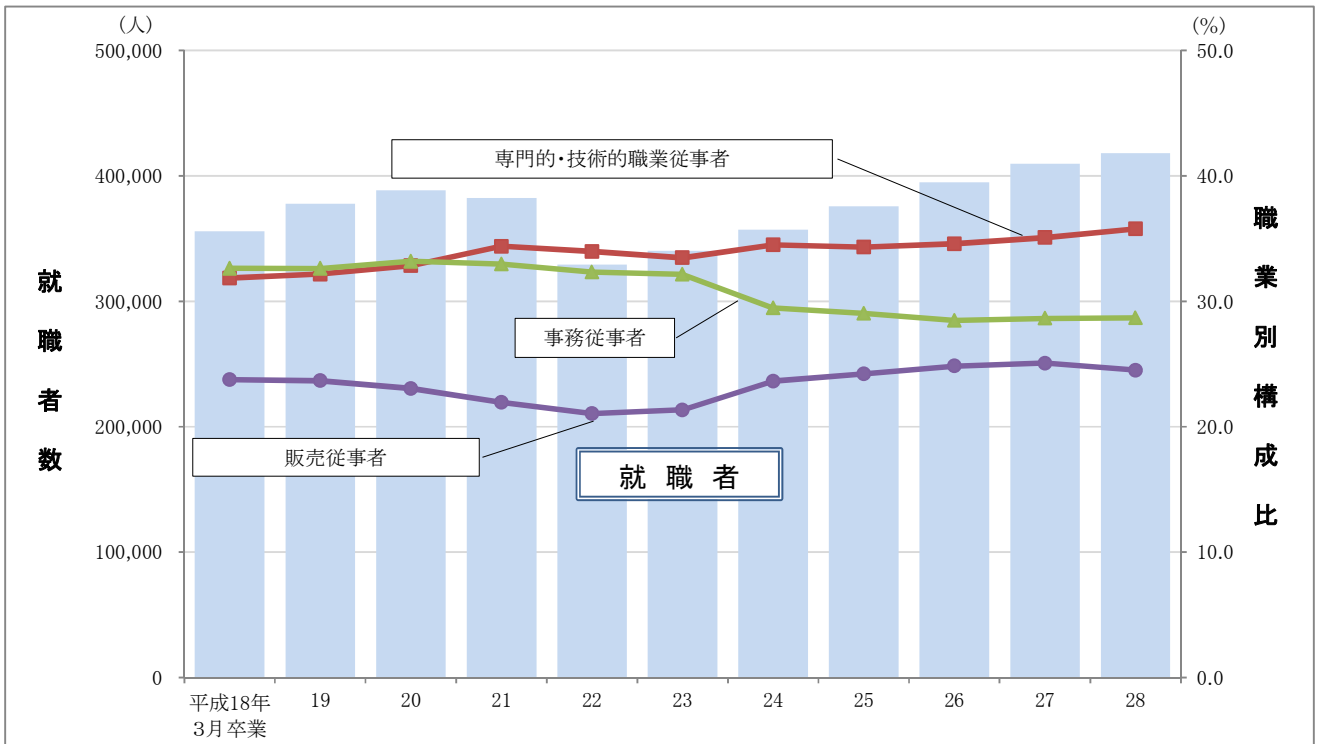
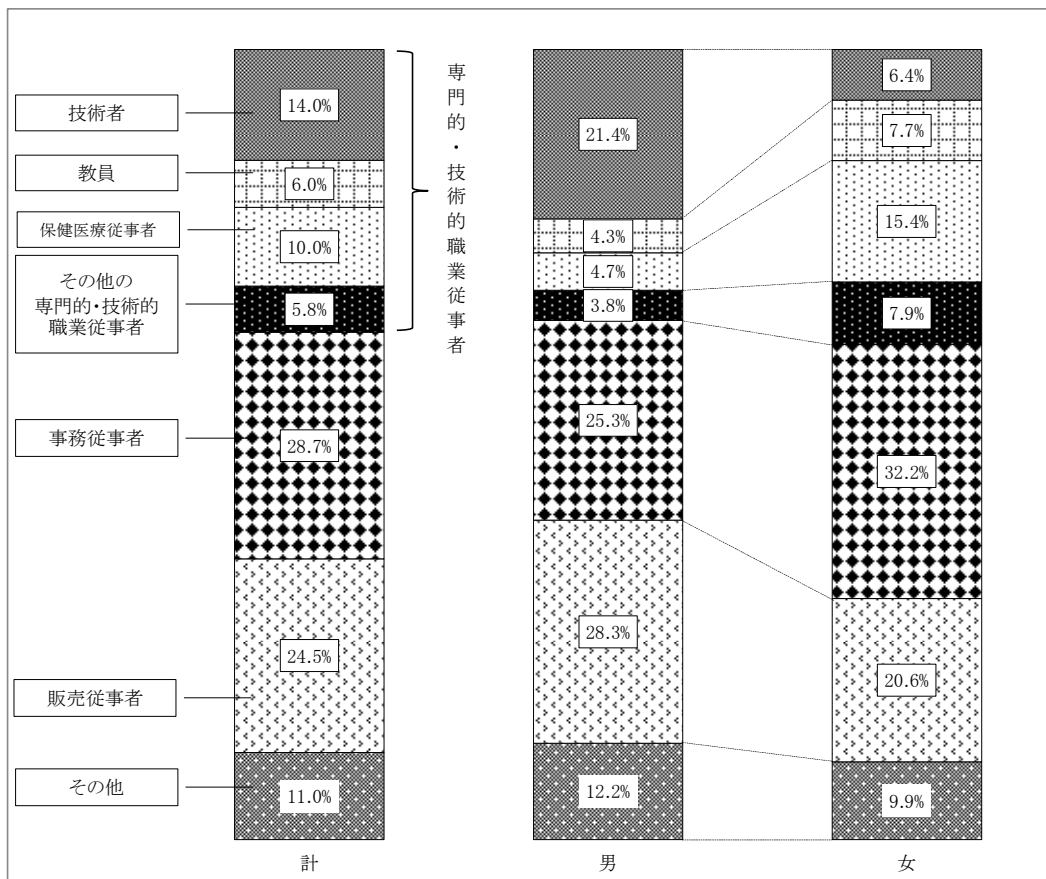


図7 職業別就職者数の比率 (学部)

(平成28年3月)





### (3) 学部卒業者の修業年数別の卒業状況(表18)

ア. 修業年限4年の学部卒業者について、修業年限別の卒業状況は次のとおりとなっている。

- ① 所定の修業年数4年で卒業した者(平成24年4月に入学し、平成28年3月に卒業した者)は、469,680人となっており、平成24年4月の入学者数581,884人の80.7%(前年79.9%)にあたる。
- ② 修業年数5年で卒業した者(修業年限を1年超過—平成23年度入学—)は、43,012人で、平成23年4月の入学者数の7.3%(前年7.5%)にあたる。
- ③ 修業年数6年で卒業した者(修業年限を2年超過—平成22年度入学—)は、9,239人で、平成22年4月入学者数の1.6%(前年1.6%)にあたる。
- ④ 修業年数7年及び8年以上で卒業した者については、それぞれ0.5%、0.3%となっている。

イ. 平成20年4月入学者について、平成28年3月までの卒業者(所定修業年数卒業者+1年超過卒業者+2年超過卒業者+3年超過卒業者+4年以上超過卒業者)の占める比率は89.0%となっており、平成19年4月の入学者が平成27年までに卒業した比率87.8%より1.2ポイント上昇している。

ウ. 最短の修業年限で卒業した者の比率(a)の推移をみると、平成24年4月入学者の(a)は80.7%で、前年より0.8ポイント上昇している。

表 1 8 入学年度別卒業者の比率の状況（修業年限 4 年）（大学(学部)）

(単位：%)

区 分	入 学 年 度																					
	平成 24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5		
卒業 年 （ 各 年 3 月 ）	平成 9																			(a)	82.1	
	10																			(a)	81.9	(b) 7.6
	11																		(a)	80.9	(b) 7.6	(c) 1.6
	12																	(a)	80.1	(b) 7.9	(c) 1.6	(d) 0.4
	13																(a)	79.0	(b) 8.5	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3
	14															(a)	79.0	(b) 8.1	(c) 1.7	(d) 0.4	(e) 0.2	
	15														(a)	78.7	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3		
	16													(a)	78.2	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.6	(e) 0.3			
	17												(a)	78.0	(b) 7.9	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3				
	18										(a)	78.7	(b) 7.7	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3						
	19									(a)	79.7	(b) 7.3	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3							
	20								(a)	80.3	(b) 7.1	(c) 1.5	(d) 0.5	(e) 0.3								
	21							(a)	80.5	(b) 7.0	(c) 1.5	(d) 0.4	(e) 0.3									
	22						(a)	76.7	(b) 7.5	(c) 2.0	(d) 0.5	(e) 0.3										
	23					(a)	77.5	(b) 7.6	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3											
	24				(a)	78.8	(b) 7.8	(c) 1.9	(d) 0.5	(e) 0.3												
	25			(a)	79.1	(b) 7.7	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3													
	26		(a)	79.2	(b) 7.6	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3														
	27	(a)	79.9	(b) 7.5	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3															
	28	(a)	80.7	(b) 7.3	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3															
	計	80.7	87.2	88.2	88.9	89.0	87.8	87.0	90.4	90.1	89.1	88.3	88.1	88.5	89.1	89.6	89.7	91.1	91.5	91.8	92.0	

(注) (a) : 各年度の入学者のうち最低修業年限の 4 年で卒業した者の比率  
 (b) : " 5 年 (1 年超過) "  
 (c) : " 6 年 (2 年超過) "  
 (d) : " 7 年 (3 年超過) "  
 (e) : " 8 年以上 (4 年以上超過) "

## 2 大学院修了者

### (1) 修了者数

平成28年3月に大学院の修士課程を修了した者は、71,016人(男子50,021人,女子20,995人)で前年より、285人減少している。これを設置者別にみると、国立41,784人(修了者の58.8%)、公立4,507人(同6.3%)、私立24,725人(同34.8%)となっている。

平成28年3月に大学院の博士課程を修了した者(所定の単位を修得し、学位を取得せずに満期退学した者を含む。以下同じ。)は15,773人(男子10,880人,女子4,893人)で前年より89人増加している。これを設置者別にみると、国立11,095人(修了者の70.3%)、公立913人(同5.8%)、私立3,765人(同23.9%)となっている。

平成28年3月に大学院の専門職学位課程を修了した者は、6,677人(男子4,663人,女子2,014人)で、前年より475人減少している。これを設置者別にみると、国立2,422人(修了者の36.3%)、公立301人(同4.5%)私立3,954人(同59.2%)となっている。

### (2) 修了者の状況

#### ア. 修士課程(図8, 図9)

修了者の状況別内訳は、「大学院等への進学者」6,674人(修了者の9.4%)、「就職者」(就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。)54,821人(同77.2%)、「左記以外の者」6,986人(同9.8%)、「不詳・死亡の者」1,212人(同1.7%)等となっている。

- ① 進学率は9.4%(男子9.2%,女子9.8%)で、前年度より0.5ポイント低下している。
- ② 修了者に占める就職者の割合は77.5%(男子81.9%,女子67.0%)で、前年より1.3ポイント上昇しており、正規の職員等である者は74.2%、正規の職員等でない者は3.3%となっている。
- ③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が42.7%と最も高く、次いで「情報通信業」11.2%、「教育,学習支援業」8.3%、「学術研究,専門・技術サービス業」7.3%等の順となっている。
- ④ 職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が79.5%(うち技術者59.2%,教員6.4%等)で最も高く、次いで「事務従事者」10.5%、「販売従事者」3.6%等の順となっている。

#### イ. 博士課程(図10, 図11)

修了者の状況別内訳は、「就職者」10,622人(修了者の67.3%)、「左記以外の者」2,916人(同18.5%)、「一時的な仕事に就いた者」1,026人(同6.5%)等である。

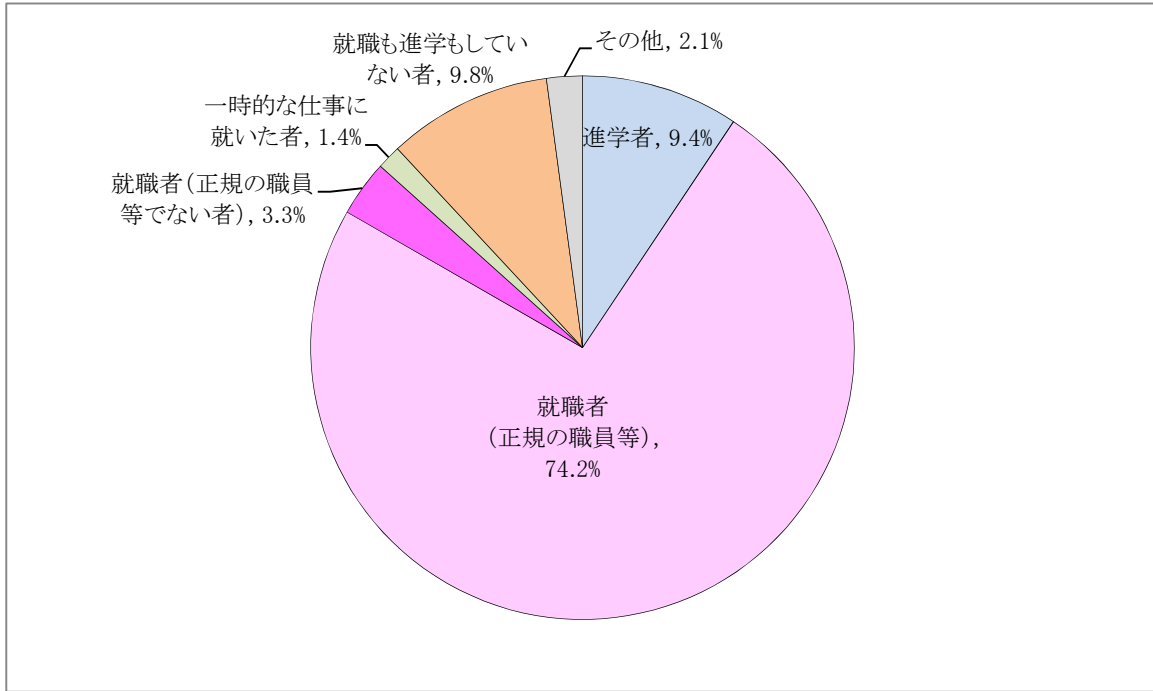
- ① 修了者に占める就職者の割合は67.4%(男子71.3%,女子58.8%)で、前年より0.2ポイント上昇しており、正規の職員等である者は51.7%、正規の職員等でない者は15.7%となっている。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育,学習支援業」が34.1%で最も高く、次いで「医療,福祉」27.2%、「製造業」14.2%等の順である。
- ③ 職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が92.5%(うち、教員27.9%、保健医療従事者26.8%、研究者25.4%等)を占めている。
- ④ 「ポストドクター」等(博士の学位を取得した者又は所定の単位を修得の上博士課程を退学した者(いわゆる「満期退学者」)のうち、任期付きで採用されている者)の数は1,436人で、修了者に占める専攻分野別の人数の割合は「工学」が28.2%(405人)で最も高くなっている。

#### ウ. 専門職学位課程(図12)

修了者の状況別内訳は、「就職者」3,644人(修了者の54.6%)、「左記以外の者」2,664人(同39.9%)、「不詳・死亡の者」176人(同2.6%)等である。

- ① 修了者に占める就職者の割合は54.9%(男子55.3%,女子53.8%)で、前年より2.1ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育,学習支援業」が21.9%と最も高く、次いで「製造業」17.0%、「学術研究,専門・技術サービス業」10.5%、「情報通信業」8.7%等の順である。
- ③ 職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」40.6%(うち教員19.7%,技術者10.5%等)が最も高く、次いで「事務従事者」が30.8%等の順である。

図8 状況別卒業生の比率（大学院 [修士課程]）



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が 100 にならない場合がある。また、就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が 100 を超える場合がある。

図9 大学院（修士課程）修了者の状況

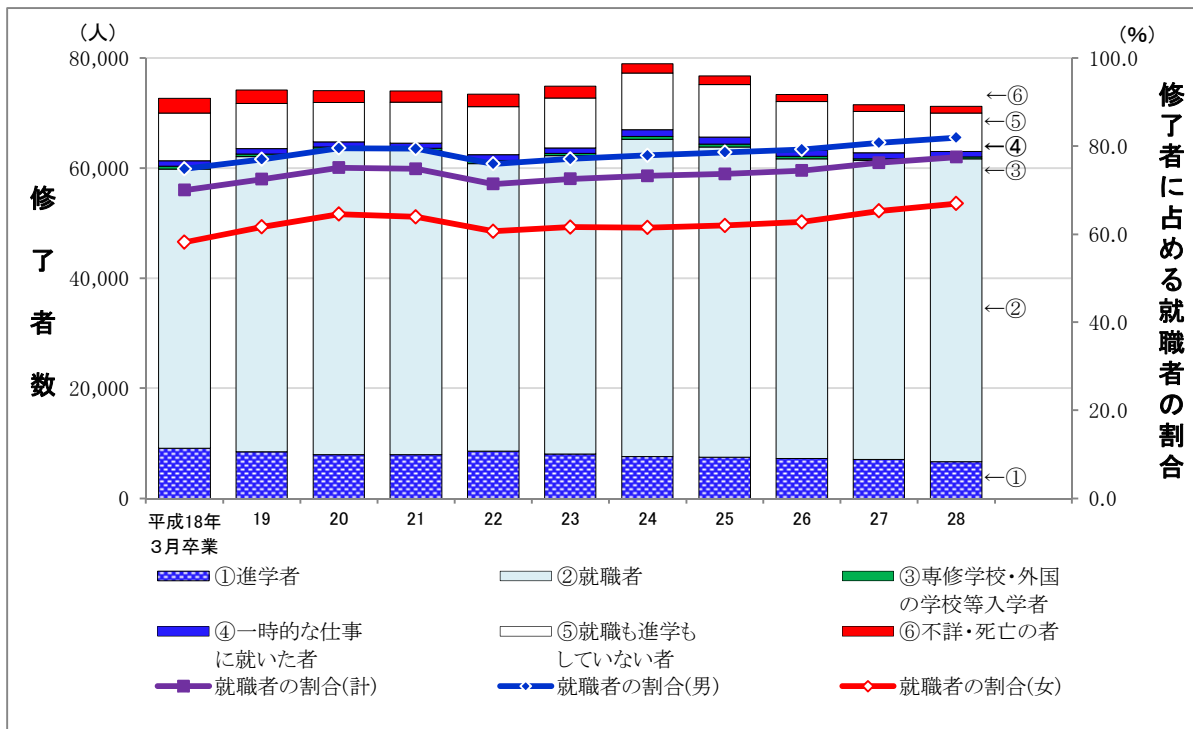
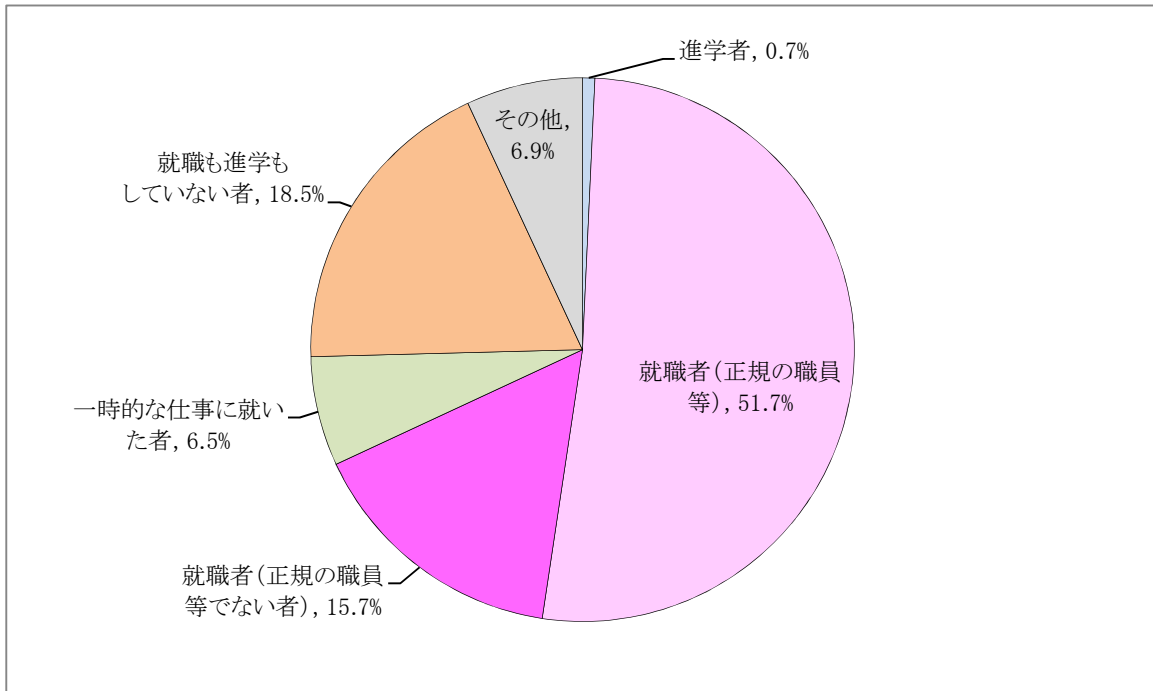


図10 状況別卒業者の比率（大学院 [博士課程]）



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が100にならない場合がある。また、就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が100を超える場合がある。

図11 大学院（博士課程）修了者の状況

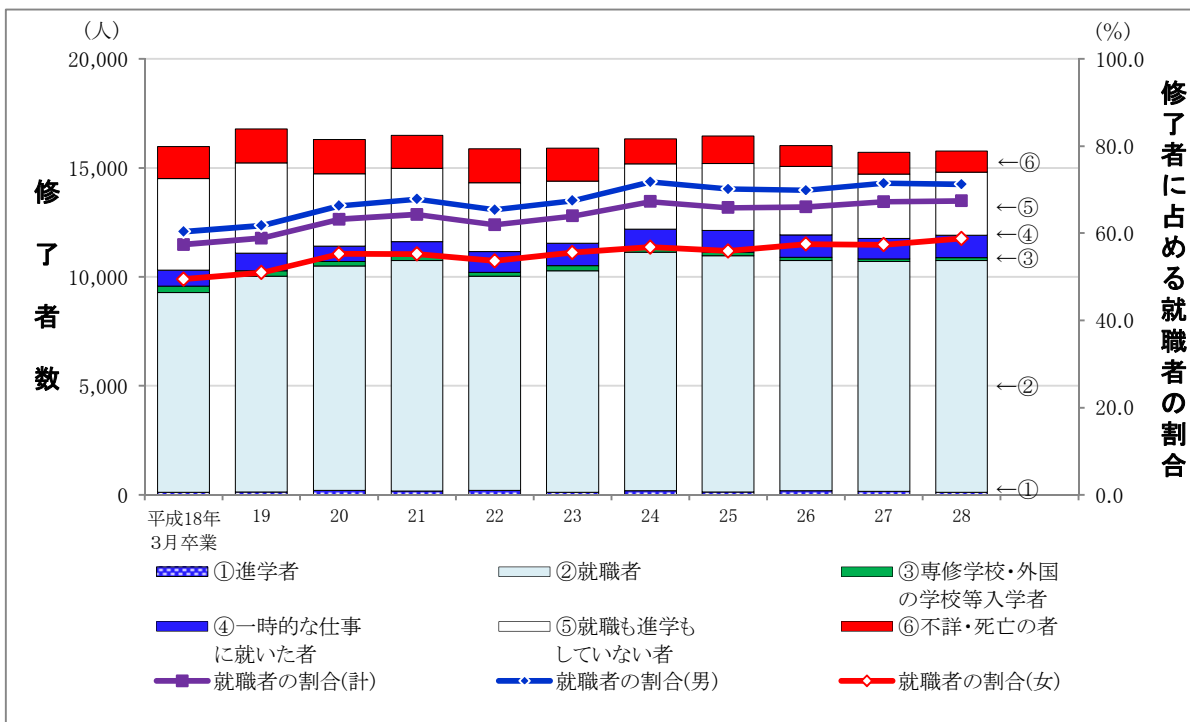
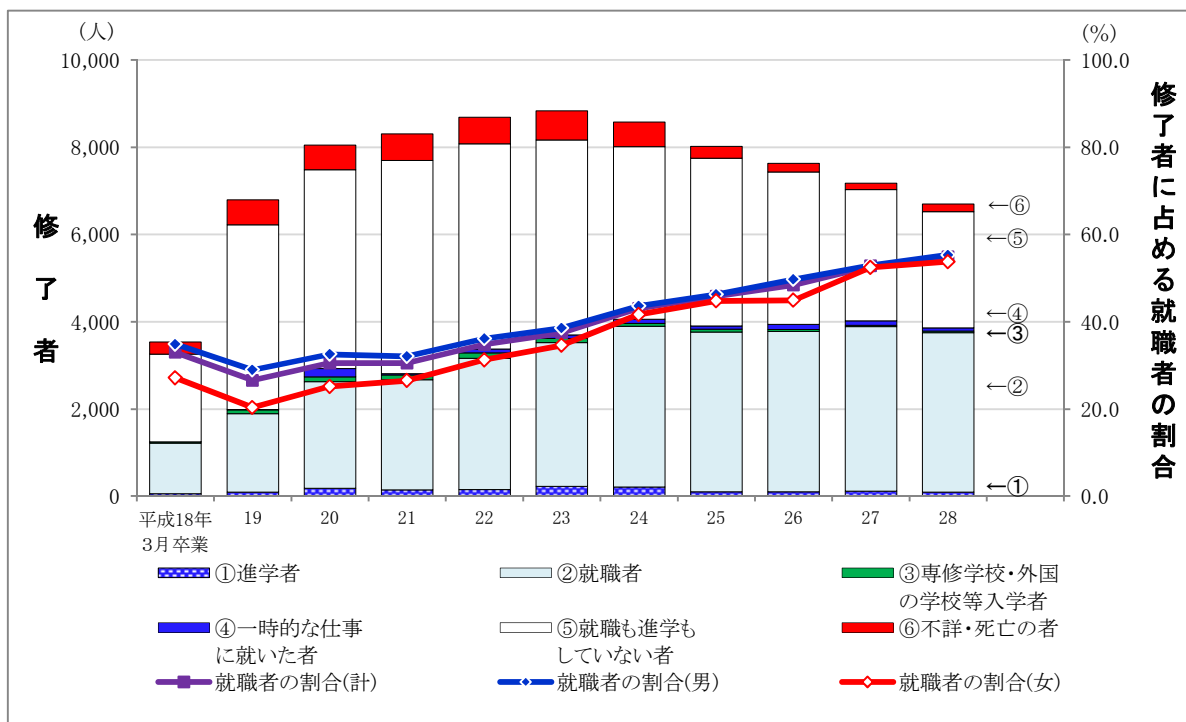


図 1 2 大学院（専門職学位課程）修了者の状況



### 3 短期大学卒業者

#### (1) 卒業者数

平成 28 年 3 月に短期大学（本科）を卒業した者は 57,108 人（男子 5,788 人，女子 51,320 人）で，前年より 2,327 人減少している。

これを設置者別にみると，公立 3,132 人（前年より 129 人減），私立 53,976 人（前年より 2,198 人減）である。

#### (2) 卒業者の状況（表 17，図 13）

卒業者の状況別内訳は，「大学等への進学者」（進学し，かつ就職した者を含む。以下同じ。）5,439 人（全卒業者の 9.5%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）45,221 人（同 79.2%），「専修学校・外国の学校等入学者」932 人（同 1.6%），「一時的な仕事に就いた者」1,360 人（同 2.4%），「左記以外の者」4,009 人（同 7.0%），「不詳・死亡の者」147 人（同 0.3%）である。

#### ア. 進学状況

- ① 大学等への進学者数は 5,439 人（男子 1,353 人，女子 4,086 人）で，前年より 236 人減少している。
- ② 進学率（卒業者のうち大学等への進学者及び就職し，かつ進学した者の占める割合。以下同じ。）は 9.5%（男子 23.4%，女子 8.0%）である。

#### イ. 就職状況（表 18，図 14～16）

- ① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は 45,232 人（男子 3,540 人，女子 41,692 人）で，前年より 1,180 人減少している。
- ② 卒業者に占める就職者の割合は 79.2%（男子 61.2%，女子 81.2%）で，前年より 1.1 ポイント上昇しており，正規の職員等である者は 71.5%，正規の職員等でない者は 7.7%となっている。
- ③ 卒業者に占める就職者の割合を関係学科別にみると，「教育」が 88.5%で最も高く，次いで「保健」が 86.3%，「家政」82.7%等の順である。
- ④ 就職者総数を産業別にみると，「医療，福祉」が 46.8%で最も高く，次いで「教育，学習支援業」15.0%，「卸売業，小売業」11.4%等の順である。
- ⑤ 職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 62.3%（うち保健医療従事者 16.2%，教員 13.6%等）で最も高く，次いで「事務従事者」15.3%等の順である。

表 19 状況別卒業生の推移（短期大学[本科]）

（単位：人、％）

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床 研修医 (予定者 を含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲) 左記「進学 者」のうち就職してい る者 (d)		進学率 b/a ×100	卒業者に占める 就職者の割合 (c+d)/a×100		
			正規の 職員等	正規の職 員等でな い者						正規の 職員等	正規の職 員等でな い者		計	男	女
平成18年3月	99,611	11,678	67,476	—	2,579	5,177	11,899	802	4	4	11.7	67.7	52.1	69.8	
23	66,871	7,451	45,580	—	1,488	3,208	8,642	502	7	7	11.1	68.2	49.5	70.1	
24	65,682	6,961	40,216	6,290	1,425	2,673	7,702	415	3	—	10.6	70.8	52.1	72.9	
25	62,375	6,541	39,724	6,126	1,280	2,115	6,215	374	3	—	10.5	73.5	54.0	75.7	
26	58,797	6,158	38,773	5,463	1,016	1,778	5,409	200	—	1	10.5	75.2	56.3	77.4	
27	59,435	5,675	41,161	5,243	—	927	1,414	4,899	116	—	8	9.5	78.1	61.3	80.0
28	57,108	5,439	40,812	4,409	—	932	1,360	4,009	147	2	9	9.5	79.2	61.2	81.2

(注) 1 「進学者」とは、大学院研究科、大学院学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。  
 2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。  
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど）。

図 13 短期大学（本科）卒業生の状況

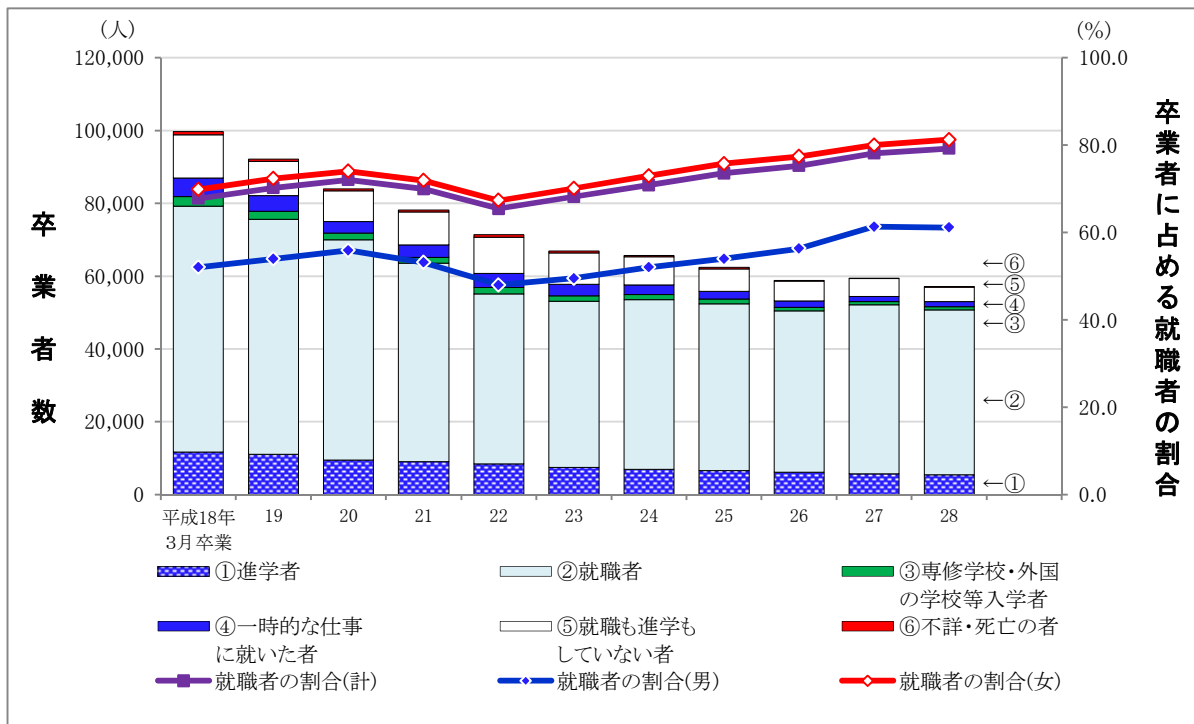


表 20 関係学科別卒業者に占める就職者の割合の推移（短期大学[本科]）

	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他
平成18年3月	67.7	54.7	69.2	62.5	62.3	46.6	74.9	68.6	78.3	34.4	58.9
23	68.2	48.0	66.4	66.4	53.6	35.4	81.7	68.8	83.1	31.9	63.3
24	70.8	46.9	67.7	70.4	57.0	37.6	83.4	72.1	85.0	34.5	66.9
25	73.5	48.0	70.1	71.8	57.8	39.1	84.9	76.2	85.0	36.8	70.9
26	75.2	49.8	70.9	67.4	59.4	37.8	86.8	78.9	85.0	40.4	73.7
27	78.1	52.8	75.6	67.4	66.0	35.7	86.4	80.8	87.4	41.6	79.5
28	79.2	54.9	75.7	68.3	66.7	39.4	86.3	82.7	88.5	42.6	79.8



図14 産業別就職者の比率(本科)

(平成28年3月)

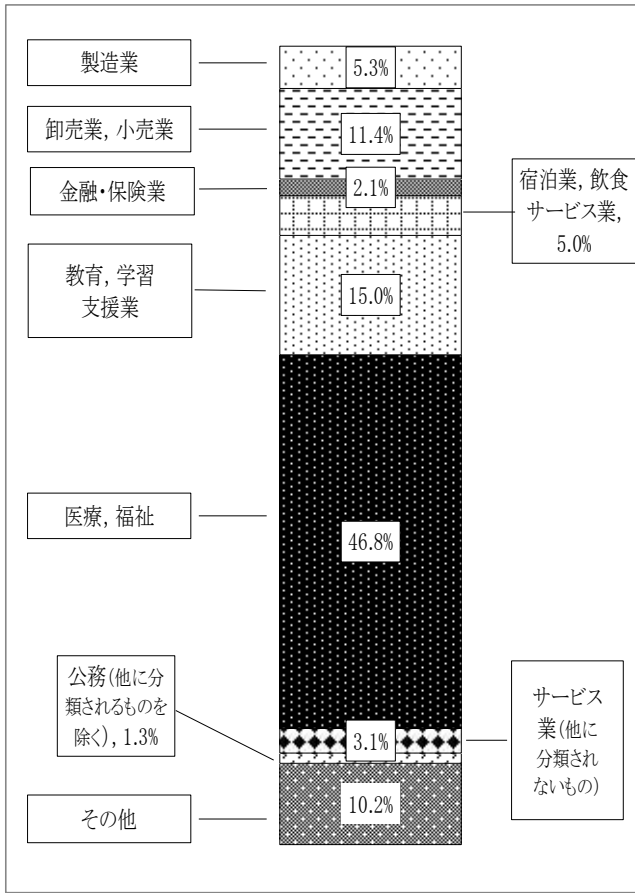


図15 職業別就職者の比率(本科)

(平成28年3月)

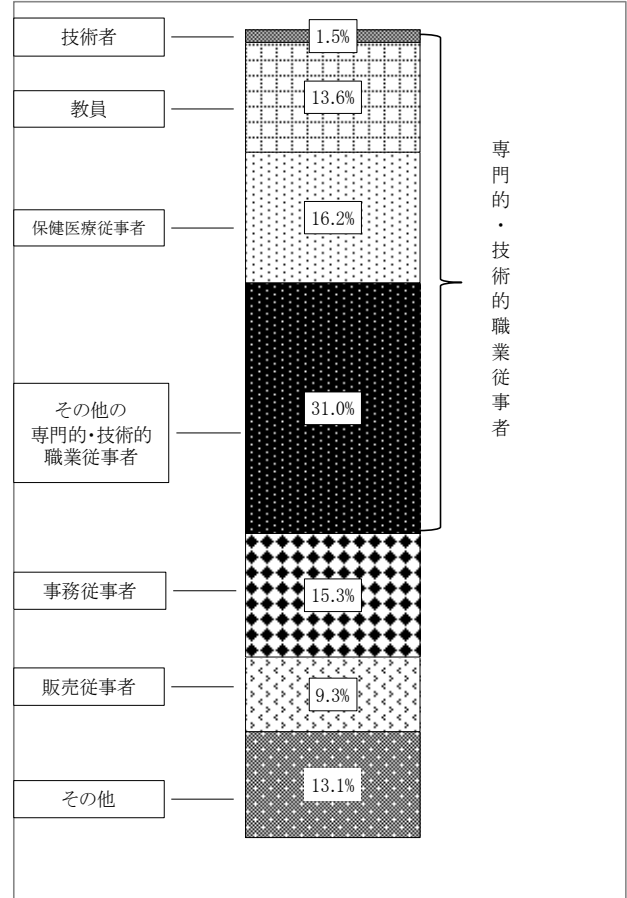
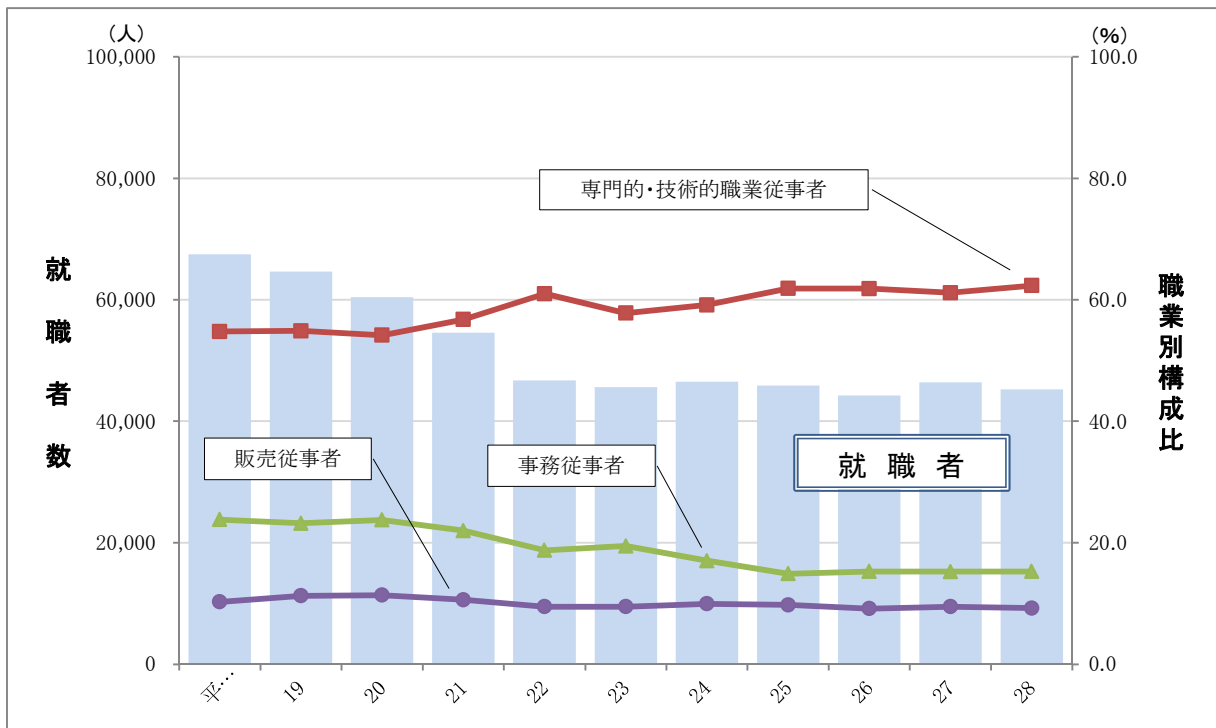


図16 短期大学(本科)卒業者の就職先職業別(主な3業種)構成の状況



## 4 高等専門学校卒業生

### (1) 卒業生数

平成28年3月に高等専門学校を卒業した者は9,764人(男子8,134人,女子1,630人)で,前年より47人減少している。

これを設置者別にみると,国立8,723人,公立668人,私立373人である。

### (2) 卒業生の状況(表21,図17)

卒業生の状況別内訳は「大学等への進学者」3,855人(全卒業生数の39.5%),「就職者」(就職し,かつ進学した者を除く。)5,653人(同57.9%),「左記以外の者」186人(同1.9%)等である。

#### ア. 進学状況

- ① 大学等への進学者数は3,855人(男子3,430人,女子425人)で,前年より37人増加している。
- ② 進学率は,39.5%(男子42.2%,女子26.0%)で,前年より0.6ポイント上昇している。

#### イ. 就職状況

- ① 就職者総数(「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ)は5,653人(男子4,506人,女子1,147人)で,前年より66人減少している。
- ② 卒業生に占める就職者の割合は57.9%(男子55.4%,女子70.4%)で,前年より0.4ポイント低下している。
- ③ 就職者総数を産業別にみると,「製造業」が51.6%と最も高く,次いで「情報通信業」10.5%,「建設業」10.2%,「電気・ガス・熱供給・水道業」7.5%等の順である。
- ④ 職業別にみると,「専門的・技術的職業従事者」が93.8%(うち技術者93.4%等)を占めている。

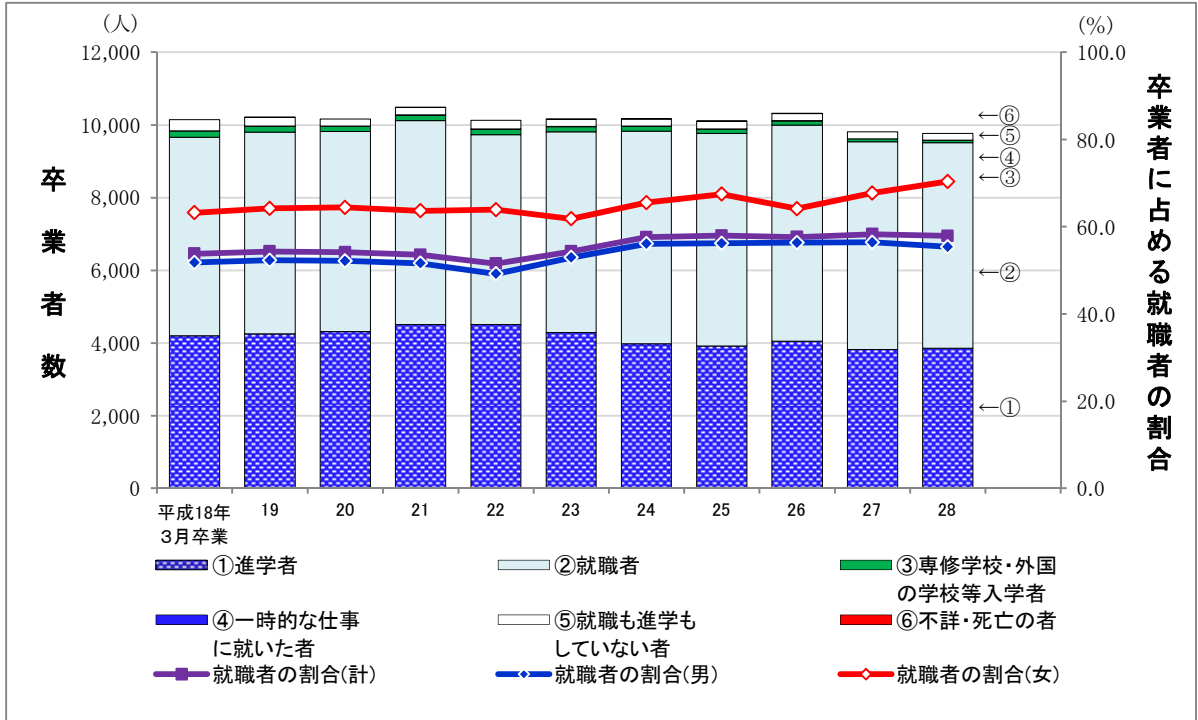
表21 状況別卒業生の推移(高等専門学校)

(単位:人,%)

区分	計 (a)	大学等への 進学者 (b)	就職者(c)		専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲)左記「進学 者」のうち就職してい る者(d)		進学率 (b/a) ×100	卒業生に 占める 就職者の割合 (c+d)/a ×100
			正規の 職員等	正規の職員 等でない者					正規の 職員等	正規の職員 等でない者		
平成18年3月	10,140	4,201	5,455		174	2	308	—	2	41.4	53.8	
23	10,155	4,290	5,518		143	7	196	1	1	42.2	54.3	
24	10,163	3,974	5,848	6	129	5	199	2	—	39.1	57.6	
25	10,101	3,913	5,845	8	120	3	211	1	1	38.7	58.0	
26	10,307	4,047	5,934	7	122	4	192	1	—	39.3	57.6	
27	9,811	3,818	5,717	2	80	—	194	—	—	38.9	58.3	
28	9,764	3,855	5,649	4	66	4	186	—	—	39.5	57.9	

- (注) 1 「大学等への進学者」とは,大学学部,短期大学本科,大学・短期大学の専攻科・別科へ進学した者である。  
 2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは,雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で,かつ1週間の所定労働時間が40~30時間の者をいう。  
 3 「左記以外の者」とは,進学でも就職でもないことが明らかなる者(進学準備中の者,就職準備中の者,家事の手伝いなど)。

図 1 7 高等専門学校卒業者の状況



## [学校施設調査]

### (1) 学校土地面積 (表 2 2)

学校土地面積は、大学 1,523,991 千㎡、短期大学 7,489 千㎡、高等専門学校 6,284 千㎡で、前年度に比べ、大学は公立を除き、いずれも減少し、短期大学はいずれも減少し、高等専門学校は私立を除き、いずれも減少している。

表 2 2 学校土地面積

(単位：千㎡)

区 分	大 学				短 期 大 学				高 等 専 門 学 校			
	計	国 立	公 立	私 立	計	国 立	公 立	私 立	計	国 立	公 立	私 立
平成18年度	1,510,983	1,330,164	15,576	165,243	14,480	19	3,015	11,445	6,199	5,749	272	178
23	1,520,383	1,331,004	18,949	170,430	9,816	—	676	9,140	6,291	5,890	272	129
24	1,522,890	1,331,285	19,454	172,151	9,253	—	556	8,697	6,291	5,890	273	129
25	1,523,510	1,331,476	19,557	172,477	8,890	—	534	8,356	6,291	5,889	273	128
26	1,524,017	1,331,593	19,859	172,565	8,733	—	446	8,288	6,291	5,889	273	128
27	1,525,968	1,331,732	19,858	174,378	8,662	—	467	8,195	6,289	5,893	273	123
28	1,523,891	1,331,597	20,090	172,205	7,489	—	448	7,041	6,284	5,892	269	123

### (2) 学校建物面積 (表 2 3)

学校建物面積は、公立大学 5,260 千㎡、私立大学 44,692 千㎡、公立短期大学 166 千㎡、私立短期大学 2,705 千㎡、公立高等専門学校 122 千㎡、私立高等専門学校 49 千㎡で、前年度に比べ、大学ではいずれも減少し、短期大学ではいずれも減少し、高等専門学校ではいずれも横ばいとなっている。

表 2 3 学校建物面積

(単位：千㎡)

区 分	大 学		短 期 大 学		高 等 専 門 学 校	
	公 立	私 立	公 立	私 立	公 立	私 立
平成18年度	4,562	36,942	402	3,739	122	55
23	4,853	41,444	257	3,177	122	50
24	4,959	42,079	218	3,006	122	50
25	5,032	43,022	206	2,852	122	49
26	5,145	43,703	171	2,790	122	49
27	5,377	44,988	192	2,738	122	49
28	5,260	44,692	166	2,705	122	49

## [学校経費調査]

### (1) 国・公立大学等の経費（表24）

国立は3,018,410百万円、公立は607,565百万円で、前年度に比べ、国立大学、附置研究所及び公立短期大学は減少し、他の学校種は増加している。

**表24 国・公立大学等の経費**

(単位：百万円)

区 分	国 立					公 立				
	計	大 学	短 期 学 大	附 属 病 院	附 置 研 究 所	計	大 学	短 期 学 大	附 属 病 院	附 置 研 究 所
平成17 会計年度	2,681,732	1,705,821	4,349	860,497	111,065	485,362	264,372	22,786	194,740	3,465
22	2,668,701	1,513,927	—	1,028,672	126,102	516,203	284,619	12,848	215,381	3,355
23	2,771,764	1,552,579	—	1,090,058	129,128	551,518	304,685	13,080	230,424	3,328
24	2,850,565	1,570,497	—	1,122,771	157,296	551,029	298,941	11,310	232,460	8,317
25	3,081,704	1,711,081	—	1,227,416	143,207	574,251	293,034	11,215	258,828	11,173
26	3,104,798	1,732,138	—	1,231,215	141,445	599,947	307,732	10,394	260,345	21,477
27	3,018,410	1,606,511	—	1,275,930	135,969	607,565	310,611	9,412	271,117	16,424

### (2) 国・公立大学法人立の高等専門学校等の経費（表25）

前年度に比べ、高等専門学校、幼稚園、中学校は増加し、他の学校種はいずれも減少している。

**表25 国・公立大学法人立の高等専門学校等の経費**

(単位：百万円)

区 分	高 等 専 門 学 校	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	中 等 教 育 学 校	特 別 支 援 学 校	専 修 学 校	各 種 学 校
平成17 会計年度	87,522	3,651	21,347	17,969	7,024	1,177	15,394	244	…
22	82,488	3,984	20,177	17,657	6,295	2,134	15,549	159	…
23	74,737	3,965	21,223	17,932	6,448	2,682	15,169	84	…
24	73,862	3,882	20,084	18,590	6,494	2,371	17,003	88	…
25	107,128	4,745	24,180	20,308	7,403	2,513	18,586	73	…
26	80,349	3,874	24,074	19,294	7,238	2,856	16,812	59	…
27	81,163	3,956	21,499	19,861	6,609	2,455	15,544	57	…

(注) 「特別支援学校」の平成18会計年度以前は、「盲・聾・養護学校」の経費を計上している。

(3) 国・公立大学の授業料等及び補助金収入（表26）

授業料等収入は、国立1,809,136百万円、公立393,772百万円で、前年度に比べ公立大学及び公立短期大学は減少し、他の学校種は増加している。

表26 国・公立大学の授業料等及び補助金収入

(単位：百万円)

区分	授 業 料 等 収 入										補 助 金 収 入		
	国 立					公 立					公 立		
	計	大 学	短 期 大 学	附 属 院	附 置 研 究 所	計	大 学	短 期 大 学	附 属 院	附 置 研 究 所	計	大 学	短 期 大 学
平成17 会計年度	1,358,677	631,467	1,188	697,602	28,419	265,190	92,793	6,746	165,435	216	33,407	33,387	20
22	1,540,034	616,873	—	882,351	40,810	330,124	119,547	4,176	206,129	272	123,483	119,843	3,640
23	1,588,813	608,529	—	940,349	39,936	344,642	125,337	3,805	215,134	366	131,110	126,513	4,598
24	1,633,950	609,109	—	985,044	39,797	359,632	128,417	4,882	226,096	236	132,809	128,833	3,977
25	1,685,842	623,202	—	1,018,816	43,824	371,009	122,041	3,728	242,463	2,777	149,150	144,240	4,909
26	1,740,771	648,735	—	1,046,896	45,140	381,817	126,552	3,724	248,294	3,248	183,176	179,396	3,780
27	1,809,136	657,024	—	1,099,298	52,814	393,772	122,703	3,490	264,313	3,267	184,378	180,795	3,584

(4) 国・公立大学法人立の高等専門学校等の授業料等収入（表27）

授業料等収入は前年度に比べ、高等専門学校及び小学校は減少し、他の学校種はいずれも増加している。

表27 国・公立大学法人立の高等専門学校等の授業料等収入

(単位：百万円)

区分	授 業 料 等 収 入									補 助 金 収 入
	高 等 専 門 学 校	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	中 等 教 育 学 校	特 別 支 援 学 校	専 修 学 校	各 種 学 校	公 立 大 学 法 人 立 高 等 専 門 学 校
平成17 会計年度	15,130	585	142	158	1,159	99	23	37	…	…
22	16,939	539	116	151	1,318	123	51	25	…	2,368
23	17,053	517	106	144	1,324	140	43	22	…	3,995
24	17,189	518	131	157	1,381	140	36	18	…	3,473
25	16,948	505	128	137	1,318	155	38	16	…	3,316
26	16,456	479	132	136	1,253	179	63	15	…	3,470
27	16,425	480	129	137	1,274	185	64	15	…	3,433

(注) 「特別支援学校」の平成18会計年度以前は、「盲・聾・養護学校」の授業料等収入を計上している。